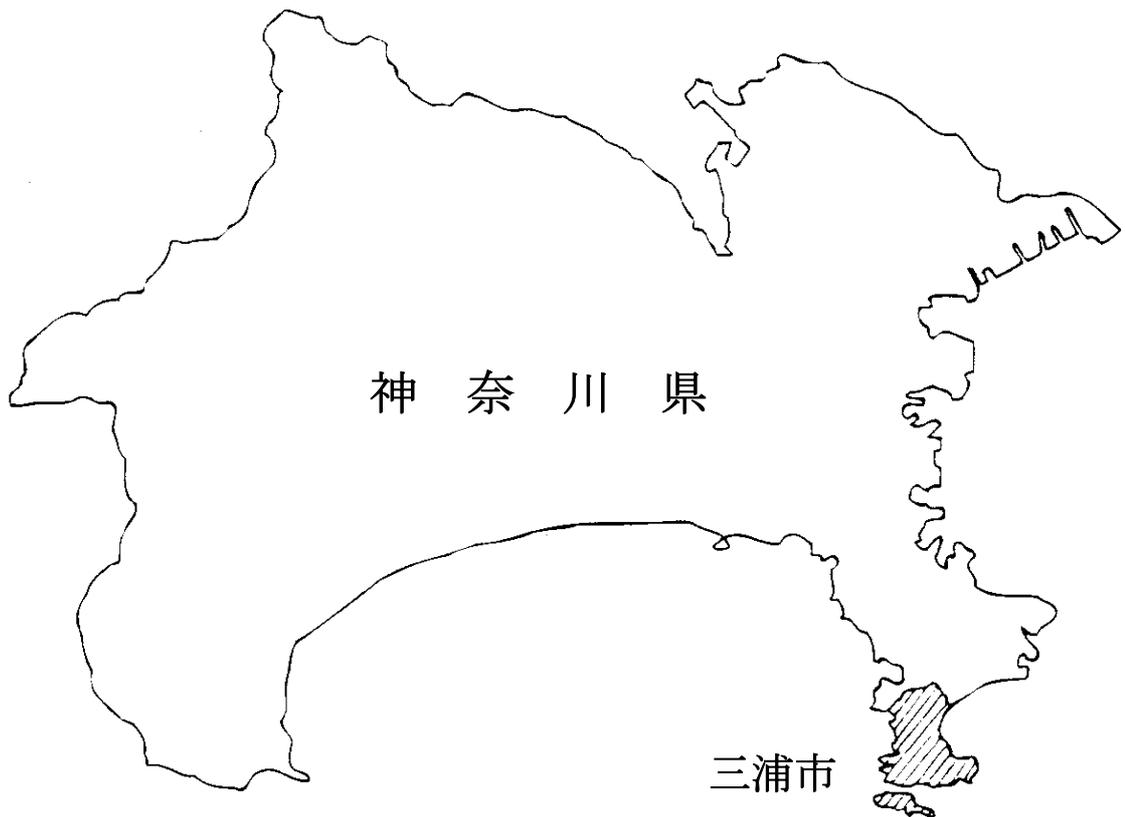




神奈川県

平成30年度（2018年度）

鎌倉保健福祉事務所三崎センター一年報



なくそう差別と偏見
守ろう人権



神奈川県

令和元年9月

目 次

第1章 概 況

1 保健福祉事務所の概況

- (1) 沿革……………1
- (2) 歴代所長……………2
- (3) 機構……………3
- (4) 職員の配置状況……………3
- (5) 施設の状況……………4
- (6) 予算執行状況……………5

2 管内の概況

- (1) 地区別人口等……………7
- (2) 年齢別人口……………7
- (3) 保健・医療・福祉施設等総括表……………10

第2章 管理企画課業務

1 医 務

- (1) 医療施設数・人口10万対率……………11
- (2) 医療施設数・人口10万対率年次推移……………11
- (3) 病床数・人口10万対率……………11
- (4) 病床数・人口10万対率年次推移……………11
- (5) 医務関係許可等取扱件数……………12
- (6) 免許事務取扱件数……………12
- (7) 医療従事者数……………12

2 献 血

- (1) 目標数・献血数……………13
- (2) 年次別目標数・献血数……………13

3 各種表彰における被表彰者一覧

- (1) 保健衛生功労者表彰
(知事表彰)……………14
- (2) 保健衛生功労者表彰
(保健福祉事務所長表彰)……………14

4 学生指導

- (1) 合同オリエンテーションの開催……………15
- (2) 指導状況……………15

5 衛生統計

- (1) 人口動態統計……………16
- (2) 母体保護統計……………20

6 保健福祉サービス連携

- 調整会議……………21

7 保健師業務

(保健福祉課・保健予防課業務総括表)

- (1) 家庭訪問……………22
- (2) 所内指導……………22
- (3) 市町村保健師支援……………23
- (4) 二次保健医療圏地域・職域連携
推進事業……………23

8 県立三浦初声高等学校文化祭（初声祭）

- 参加の概要……………24

9 受動喫煙防止対策

- (1) キャンペーン実施状況……………25
- (2) 事業者説明会実施状況……………25

10 衛生試験検査

- (1) 便検査……………26
- (2) 水質検査（飲用井戸水）……………26

第3章 保健福祉課業務

1 母子保健

- (1) 思春期保健事業……………27
- (2) 生涯を通じた女性の保健相談事業……………28
- (3) 不妊に関する相談事業……………28
- (4) 神奈川県不妊に悩む方への特定治療
支援事業……………29

(5) 未熟児訪問指導	29
(6) 小児医療援護	29
(7) 養育支援事業	29
(8) 保健福祉事務所保健福祉サービス連携 調整会議 母子保健委員会	30
(9) 妊娠・出産支援事業	30

2 歯科保健

(1) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業	31
(2) 障害児者等歯科保健事業	32
(3) 歯周病予防対策事業	32
(4) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業	32
(5) 歯と口の健康週間事業	33
(6) 歯科健康教育・講習会等	33
(7) 保健福祉事務所保健福祉サービス連携 調整会議 歯及び口腔の健康づくり推進委員会	33
(8) 高齢者の健口支援事業	34
(9) 歯の健康づくり事業	36
(10) 8020運動推進員育成研修	36
(11) 災害時歯科口腔保健対応対策事業	36
(12) その他（他のページの再掲）	38

3 栄養・食生活対策

(1) 地域食生活対策基盤整備	39
(2) 高齢者の食生活支援事業	40
(3) 国民健康・栄養調査事業	40
(4) 専門的栄養指導・食生活支援事業	40
(5) 特定給食等指導事業	42
(6) 市の栄養改善事業への 連絡調整・業務支援	44
(7) 人材育成	44
(8) 地域保健活動推進研修事業	44

4 成人・老人保健

(1) がん検診普及啓発セミナー	46
(2) たばこ対策	46
(3) 未病対策	47

5 介護保険

介護保険指定事業者等指導	48
--------------	----

6 地域福祉及び貸付事業

(1) 母子・寡婦福祉資金等の貸付	49
(2) みんなのバリアフリーまちづくり条例の 普及啓発	49

第4章 保健予防課業務

1 一般健康相談

2 結核対策

(1) 結核患者の状況	51
(2) 感染症診査協議会結核部会	53
(3) 健康診断	53

3 感染症対策

(1) 感染症発生状況	54
(2) インフルエンザ様疾患による学級閉鎖 状況	54
(3) 感染症予防講習会の実施	55
(4) 三浦地域感染症医療体制対策会議 の開催	55

4 エイズ等対策

(1) エイズ予防啓発事業	56
---------------	----

5 難病対策

(1) 指定難病医療助成	57
(2) 難病対策事業	58

6 肝臓疾患対策

(1) C型肝炎・B型肝炎検査及び相談	59
(2) 肝炎治療医療費助成	59

7 原爆被爆者援護対策

(1) 被爆者健康手帳等交付状況	60
(2) 被爆者健康診断受診状況	60

8 認知症対策	
(1) 相談事業	61
(2) 訪問指導事業	61
(3) 処遇困難事例検討事業研修会	62
(4) 普及啓発	62
(5) その他	62
9 精神保健福祉対策・自殺対策	
(1) 精神保健福祉相談・訪問指導	63
(2) 普及啓発活動	65
(3) 社会復帰の支援	66
(4) 団体への支援	66
(5) 関係機関との連携	66
(6) 医療保護関係事務	67
(7) 自殺対策	67
10 保健福祉サービス連携	
調整会議 地域精神保健福祉委員会	69

管内施設一覧	86
出前型講習会実施結果	89
管内略図	90

第5章 生活衛生課業務

1 環境衛生	
(1) 環境衛生営業施設等	71
(2) 生活環境施設等	73
(3) 動物保護対策	74
(4) 薬務	75
2 食品衛生	
(1) 食品関係施設監視指導	77
(2) 食品関係等の相談等処理状況	79
(3) 食品等収去検査状況	80
(4) 食品衛生関係講習会	81
(5) 魚市場監視指導	81
(6) 免許申請等受付事務	81

本書の見方

- 1 本書は、原則として平成30年度中の事業を収録しました。
- 2 本書の収録は、特記以外は平成31年3月31日現在としました。
- 3 表中記号の用法は、次のとおりです。

計数のない場合	空欄
計数不明の場合	...
計数のありえない場合	—

参考資料	
母子保健統計	83

第 1 章 概 況

1 保健福祉事務所の概況

平成31年4月1日現在

(1) 沿革

昭和19年10月	三浦郡三崎町六合2881番地に三崎保健所開設
昭和20年5月	三崎町立避病院の建物を使用して業務開始、所管区域は三浦郡三崎町、南下浦町、葉山町及び初声村
昭和24年1月	所管区域のうち、葉山町を鎌倉保健所へ移管
昭和26年5月	三浦郡三崎町六合3176番地（現在の三浦市栄町3-10）に新築移転
昭和28年10月	課制設置（総務課、保健予防課及び衛生課）
昭和30年1月	所管区域の三崎町、南下浦町及び初声村が合併して三浦市となる
昭和44年7月	総務課を管理課に名称変更
昭和45年7月	次長制施行とともに保健予防課から保健婦業務を分割し、保健婦室設置
昭和57年7月	三浦市三崎町六合32番地、神奈川県三浦合同庁舎新築に伴い移転
昭和58年6月	保健婦室が健康指導課となる
平成9年4月	三崎保健福祉事務所（三崎保健所）に名称変更 管理課、保健福祉課、保健予防課、生活衛生課の4課制となる
平成20年4月	三崎保健福祉事務所に名称変更（三崎保健所と統合） 管理課が管理企画課となる
平成26年4月	鎌倉保健福祉事務所の支所として鎌倉保健福祉事務所三崎センターとなる

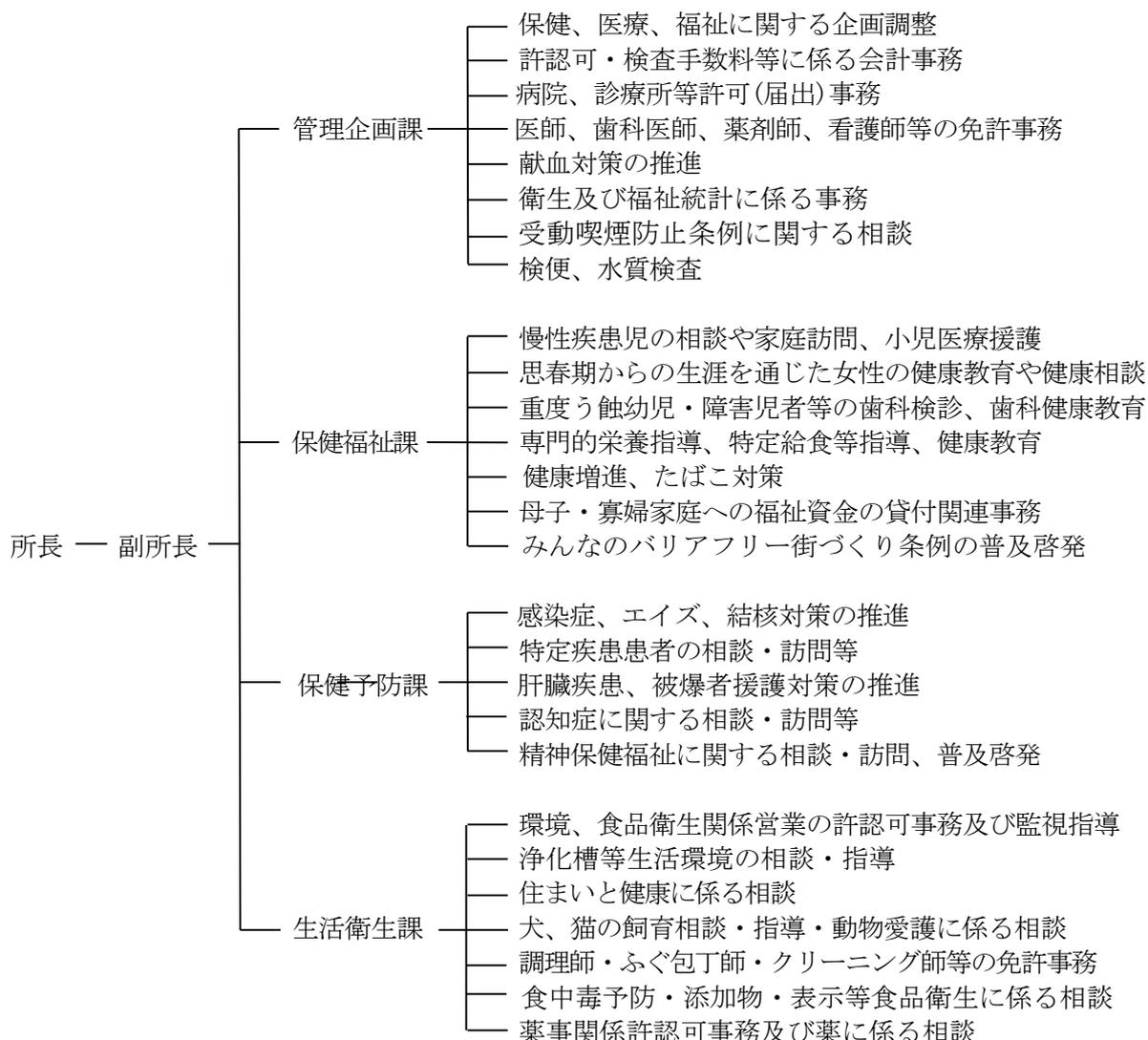
(2) 歴代所長

初代	鵜島修男	昭和19年10月～昭和22年8月(2年10か月)
2代	石田武夫	昭和22年9月～昭和23年2月(5か月)
3代	坂野薫	昭和23年3月～昭和34年6月(11年3か月)
4代	杉本博俊	昭和34年7月～昭和38年6月(3年11か月)
5代	鈴木孝次	昭和38年6月～昭和42年8月(4年2か月)
6代	上田春人	昭和42年8月～昭和46年3月(3年7か月)
7代	渡部正	昭和46年3月～昭和49年2月(2年11か月)
8代	伊達和男	昭和49年2月～昭和50年8月(1年6か月)
9代	青木ちよ	昭和50年9月～昭和55年7月(4年11か月)
10代	松原栄	昭和55年8月～昭和59年3月(3年8か月)
11代	小嶋寛信	昭和59年4月～平成4年3月(8年)
12代	前坂機江	平成4年4月～平成8年3月(4年)
13代	宝田正志	平成8年4月～平成11年5月(3年2か月)
14代	佐々木佳郎	平成11年6月～平成12年3月(10か月)
15代	竹村隆夫	平成12年4月～平成14年3月(2年)
16代	深澤博史	平成14年4月～平成16年3月(2年)
17代	山田隆良	平成16年4月～平成18年3月(2年)
18代	須藤成臣	平成18年4月～平成20年3月(2年)
19代	古畑雅一	平成20年4月～平成22年3月(2年)
20代	相原雄幸	平成22年4月～平成23年5月(1年2か月)
21代	八ッ橋良三	平成23年6月～平成26年3月(2年10か月)
22代	永井雅子	平成26年4月～平成27年5月(1年2か月)
23代	大久保久美子	平成27年6月～平成28年3月(10か月)
24代	小枝恵美子	平成28年4月～

(注) 21代以前は三崎保健福祉事務所長等

(3) 機 構

(平成31年4月1日現在)



(4) 職員の配置状況

(平成31年4月1日現在)

管理企画課	4			(1)							1	(1)	5	1		1	(1)	7	
保健福祉課	1			(1)		1	1		3				(1)	6				(1)	6
保健予防課	2	1	(1)	1					1				(1)	5	1		2	(1)	8
生活衛生課										1	(1)		(1)	3				(1)	6
合計	8	1	(1)	(1)	(1)	1	1		5	1	3	1	(4)	22	4		3	(4)	29

(注) () は、兼務職員で外数

(5) 施設の状況

ア 施設名	神奈川県三浦合同庁舎
イ 所在地	神奈川県三浦市三崎町六合32番地
ウ 土地	
面積	9,266.68 m ²
取得年月日	昭和57年6月21日
エ 建物	
棟数	6棟
述べ床面積	3,657.72m ²
取得年月日	昭和57年6月21日

(建物内訳)

本館	3,505.08 m ²	鉄筋コンクリート造
倉庫	3.70 m ²	コンクリートブロック造
プロパン庫	8.80 m ²	コンクリートブロック造
車庫	119.00 m ²	鉄骨造
犬房	5.20 m ²	コンクリートブロック造
災害用防災倉庫	15.94 m ²	軽量鉄骨造

※平成18年4月1日、三浦県税事務所より引継ぎ



(6) 予算執行状況

ア 収 入

(平成30年度決算額)

款	項	目	金額 (円)	備考
使用料及び手数料			3,480,081	
	使 用 料		302,741	
		衛 生 使 用 料	302,741	
	手 数 料		3,177,340	
		衛 生 手 数 料	3,177,340	
財 産 収 入			516,312	
	財 産 運 用 収 入		516,312	
		財 産 貸 付 収 入	516,312	
寄 付 金			0	
	寄 付 金		0	
諸 収 入			1,124,803	
	立 替 収 入		1,122,551	
		衛 生 立 替 収 入	1,122,551	
	雑 入		2,252	
		雑 入	2,252	
計			5,121,196	

参考：平成29年度収入額 5,587,340円

イ 支 出

(一般会計)

(平成 30 年度決算額)

款	項	目	金 額 (円)	備 考
総 務 費			15,843,850	
	総 務 管 理 費		15,843,850	
		一 般 管 理 費	4,369,714	
		財 産 管 理 費	11,474,136	
民 生 費			416,561	
	社 会 福 祉 費		54,000	
		遺 家 族 等 援 護 費	54,000	
	児 童 福 祉 費		17,262	
		児 童 福 祉 総 務 費	17,262	
	障 害 福 祉 費		141,707	
		障 害 福 祉 総 務 費	141,707	
	老 人 福 祉 費		203,592	
老 人 保 健 福 祉 総 務 費		203,592		
衛 生 費			28,078,338	
	公 衆 衛 生 費		2,430,421	
		公 衆 衛 生 総 務 費	1,420,760	
		予 防 費	436,818	
		精 神 保 健 福 祉 費	342,339	
		生 活 習 慣 病 対 策 費	167,000	
		衛 生 研 究 所 費	63,504	
		環 境 衛 生 費	690,620	
	環 境 衛 生 費	生 活 衛 生 指 導 費	690,620	
		保 健 所 費	24,767,163	
	保 健 所 費	保 健 所 費	24,767,163	
		医 薬 費	190,134	
医 薬 費	薬 務 費	190,134		
	環 境 費	16,000		
環 境 費	環 境 保 全 対 策 費	16,000		
	大 気 水 質 保 全 費	16,000		
	計		44,354,749	

参考：平成 29 年度支出額 40,939,051 円

2 管内の概況

鎌倉保健福祉事務所三崎センターは、三浦市一市を所管区域としている。

三浦市は三浦半島の南端に位置し、三方を海に囲まれ、東側は東京湾、西側は相模湾に面している。北側は横須賀市に接し、ゆるやかな丘陵と谷戸から成り立ち、海岸線の屈曲が多く、青空と緑と潮の香に恵まれた環境にある。市南部の市街地域である三崎地区は、「三崎のまぐろ」で有名な漁港と水産物加工業を中心とした遠洋漁業基地であり、近海では、沿岸・沖合漁業が営まれている。

加えて、気候温暖で地味も豊かで農耕に適しているため、内陸部では、大根、キャベツ、スイカ、カボチャ等の栽培が盛んで、他市に比べ、漁業・農業など第一次産業の比率が高いのが特徴である。

また、沿岸部には三浦海岸海水浴場等の海水浴場があり、海水浴客やマリネジャーなどを中心に観光客が多く訪れている。

なお、大規模住宅団地の進出などにより、市の北部が市街化されている。

(1) 地区別人口等

ア 人口・世帯・面積・人口密度

項目 地区	世帯数 (世帯)	人 口 (人)			1世帯当り 人員 (人)	面 積 (km ²)	人口密度 (1km ² 当り)
		計	男	女			
三 崎	7,364	17,361	8,261	9,100	2.36		
南 下 浦	6,375	15,257	7,400	7,857	2.39		
初 声	3,740	10,300	4,958	5,342	2.75		
総 数	17,479	42,918	20,619	22,299	2.46	32.05	1,339
神奈川県	4,117,956	9,175,042	4,573,707	4,601,335	2.23	2,416.16	3,797

(三浦市統計月報)

イ 人口・世帯数の年次推移

項目 年次	世帯数 (世帯)	人 口 (人)			1世帯当り 人員 (人)	備 考
		計	男	女		
平成2年	15,708	52,440	25,955	26,485	3.34	国勢調査の 各年10月1日
平成7年	17,003	54,152	26,708	27,444	3.18	
平成12年	17,267	52,253	25,615	26,638	3.03	
平成17年	17,523	49,861	24,413	25,448	2.85	
平成22年	17,884	48,352	23,360	24,992	2.70	
平成27年	17,567	45,289	21,805	23,484	2.58	

(国勢調査)

(2) 年齢別人口

ア 年齢3区分別人口 (年齢不詳除く)

数字は (人)、()内は比率 (%)

調査日	年齢3区分	年少人口 (0~14歳)	生産年齢人口 (15~64歳)	老年人口 (65歳以上)
平成28年1月1日現在	県	1,137,781 (12.6)	5,735,512 (63.4)	2,171,818 (24.0)
	管内	4,280 (9.5)	24,718 (54.7)	16,163 (35.8)
平成29年1月1日現在	県	1,128,426 (12.4)	5,715,800 (63.1)	2,220,248 (24.5)
	管内	4,101 (9.2)	23,874 (53.7)	16,449 (37.0)
平成30年1月1日現在	県	1,117,039 (12.3)	5,703,570 (62.8)	2,259,744 (24.9)
	管内	3,935 (9.0)	23,106 (52.9)	16,660 (38.1)

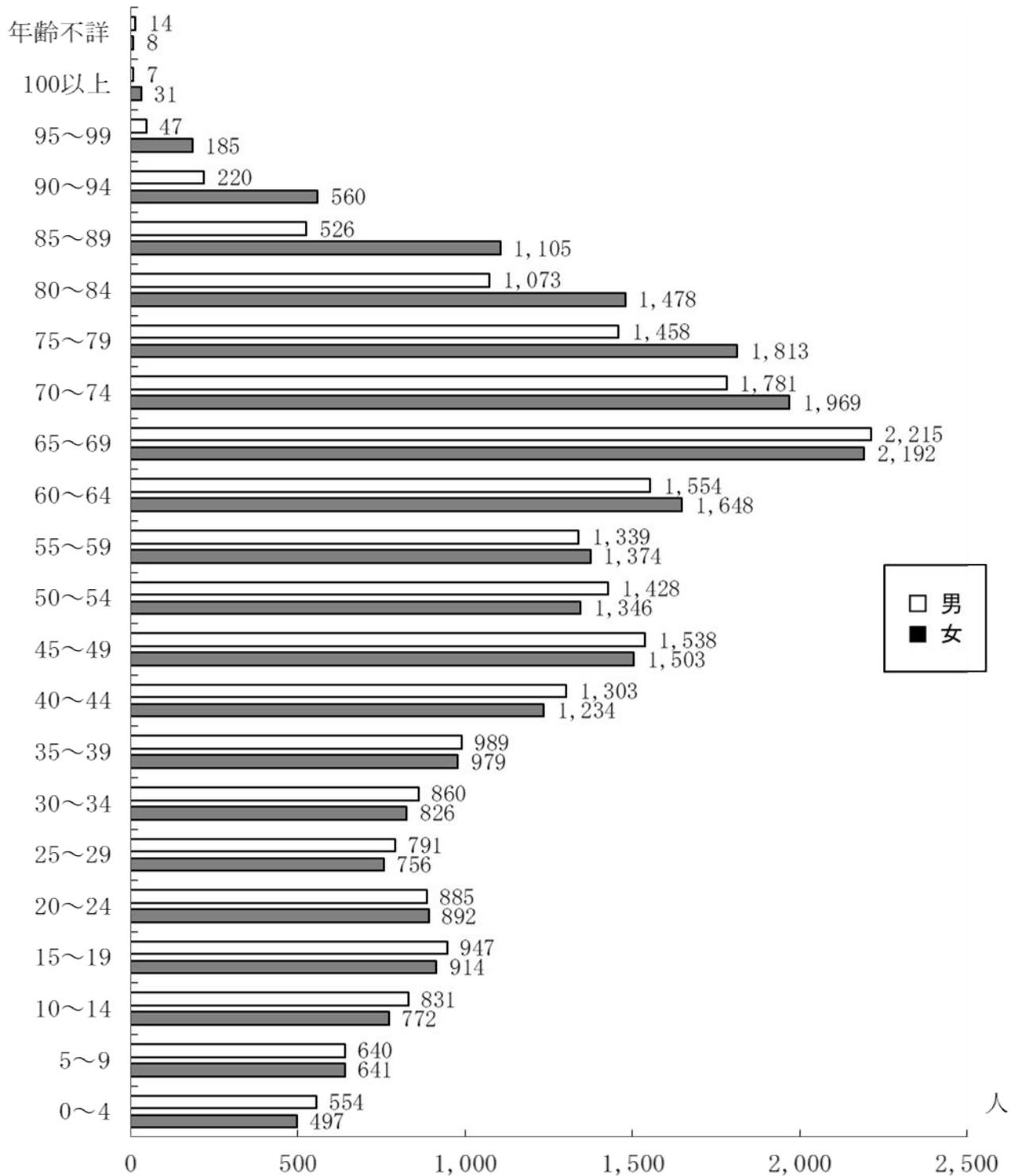
(神奈川県年齢別人口統計調査)

イ 管内人口構成

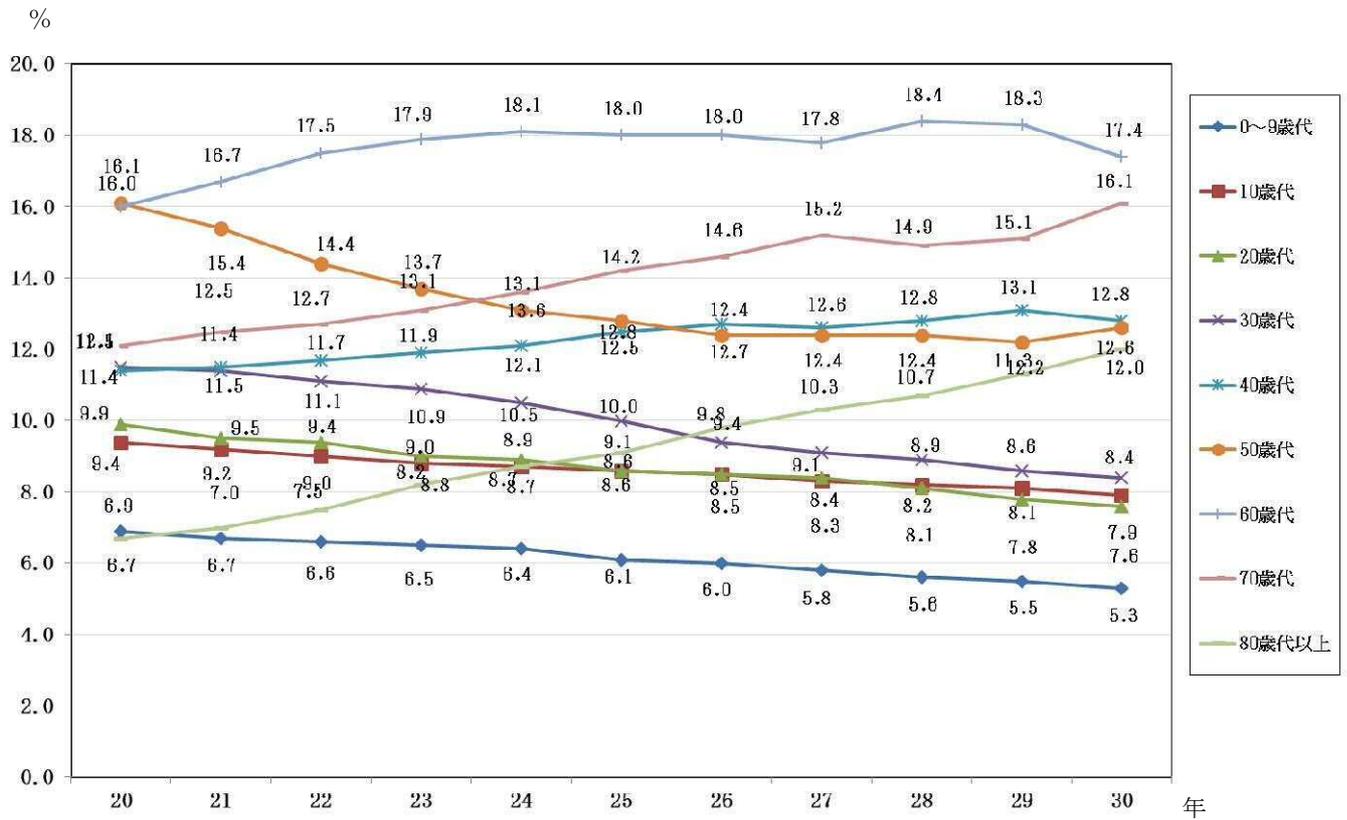
(平成30年1月1日現在)

総数 43,723人 男 21,000人 女 22,723人

(神奈川県年齢別人口統計調査)



《年齢10歳階級別人口の推移》



(神奈川県年齢別人口統計調査)

ウ 年齢10歳階級別人数及び構成比 (年齢不詳を除く)

* 各国勢調査実施年の1月1日現在

年代	平成 12 年		平成 17 年		平成 22 年		平成 27 年	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
0~9歳代	4,409	8.4	3,725	7.4	3,221	6.6	2,655	5.8
10歳代	6,134	11.6	5,156	10.2	4,380	9.0	3,788	8.3
20歳代	6,927	13.1	5,507	10.9	4,582	9.4	3,822	8.4
30歳代	5,721	10.9	5,853	11.6	5,400	11.1	4,138	9.1
40歳代	7,223	13.7	5,827	11.6	5,697	11.7	5,755	12.6
50歳代	8,917	16.9	8,496	16.9	6,984	14.4	5,668	12.4
60歳代	6,938	13.2	7,714	15.3	8,495	17.5	8,107	17.8
70歳代	4,316	8.2	5,417	10.7	6,168	12.7	6,912	15.2
80歳代以上	2,117	4.0	2,697	5.4	3,641	7.5	4,684	10.3

(神奈川県年齢別人口統計調査)

(3) 保健・医療・福祉施設等総括表

ア 医療関係

区分	医療施設等				薬事施設		施術所	
	病院	一般診療所	歯科診療所	歯科技工所	薬局	医薬品販売業	あんま・はり・きゅう	柔道整復
総数	2	25	22	7	18	9	38	12

- 注1 助産所は管内にはない。
 2 歯科技工所は2ヶ所の休止中を除く。
 3 医薬品販売業は2ヶ所の卸売を含む。

イ 保健福祉関係

区分	高齢者福祉施設							
	介護老人保健施設	特別養護老人ホーム	養護老人ホーム	有料老人ホーム	地域包括支援センター	認知症高齢者グループホーム	サービス付高齢者住宅	老人保健福祉センター
総数	2	5	1	13	2	12	3	1

区分	障害者福祉施設					児童福祉施設	
	地域活動支援センター	生活介護	共同生活援助	就労継続支援B型	就労移行支援(一般)	保育所	
						公立	私立
総数	4	1	3	3	1	4	

ウ 学校等

(平成30年5月1日現在)

区分	施設数	園児・児童・生徒数
幼稚園	3	392
小学校	8	1,667
中学校	3	962
高等学校	1	788

(学校基本調査)

第 2 章 管理企画課業務

医療施設の指導や開設等の許可、看護師等の医療従事者の免許事務、神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例の普及啓発及び相談、献血の普及啓発及び推進、公衆衛生・医療・福祉等の保健衛生関係功労者の表彰及び保健福祉サービス連携調整会議等の企画調整の事務を行った。さらに、事業所等からの依頼に基づき、検便等の衛生検査を行った。

1 医 務

(1) 医療施設数・人口10万対率

(平成30年10月1日現在)

区 分	病 院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
総 数	2	4.6	25	57.9	23	53.3			38	88.0	12	27.8	7	16.2

(2) 医療施設数・人口10万対率年次推移

(各年10月1日現在)

区 分	病 院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
平成20年	2	4.1	24	49.0	24	49.0			31	63.2	10	20.4	9	18.4
平成21年	2	4.1	26	53.4	23	47.3			31	63.7	10	20.5	9	18.5
平成22年	2	4.1	28	57.9	23	47.6			32	66.2	11	22.8	7	14.5
平成23年	2	4.2	28	58.5	22	45.9			36	75.2	12	25.1	7	14.6
平成24年	2	4.2	27	57.3	23	48.8			36	76.4	12	25.5	7	14.8
平成25年	2	4.3	27	58.1	24	51.6			36	77.5	11	23.6	7	15.0
平成26年	2	4.4	26	56.8	24	52.5			36	78.7	12	26.2	7	15.3
平成27年	2	4.4	26	57.4	24	53.0			35	77.3	12	26.5	7	15.5
平成28年	2	4.5	25	56.0	24	53.8			35	78.4	12	26.9	7	15.7
平成29年	2	4.6	26	59.3	24	54.7			37	84.3	12	27.3	7	16.0
平成30年	2	4.6	25	57.9	23	53.3			38	88.0	12	27.8	7	16.2

(3) 病床数・人口10万対率

(平成30年10月1日現在)

区 分	病 院										一般診療所		計	
	一 般		精 神		結 核		感 染 症		小 計		数	率	数	率
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率				
総 数	136	315.1	442	1,024.0					578	1,339.1	15	34.8	593	1,373.9

(4) 病床数・人口10万対率年次推移

(各年10月1日現在)

区 分	病 院										一般診療所		計	
	一 般 (旧その他)		精 神		結 核		感 染 症 (旧伝染)		小 計		数	率	数	率
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率				
平成20年	136	277.5	498	1,006.0					634	1,293.5	22	44.9	656	1,338.4
平成21年	136	279.4	498	1,023.2					634	1,302.6	22	45.2	656	1,347.8
平成22年	136	281.3	498	1,030.0					634	1,311.3	22	45.5	656	1,356.8
平成23年	136	284.0	498	1,040.1					634	1,324.1	22	45.9	656	1,370.1
平成24年	136	288.5	498	1,056.4					634	1,344.9	22	46.7	656	1,391.6
平成25年	136	292.8	498	1,072.3					634	1,365.2	22	47.3	656	1,412.5
平成26年	136	297.3	498	1,088.6					634	1,385.9	22	48.1	656	1,433.9
平成27年	136	300.2	464	1,024.2					600	1,324.4	22	48.6	622	1,373.0
平成28年	136	304.6	464	1,039.2					600	1,343.8	22	49.3	622	1,393.0
平成29年	136	310.0	464	1,057.5					600	1,367.5	22	50.1	622	1,417.6
平成30年	136	315.1	442	1,024.0					578	1,339.1	15	34.8	593	1,373.9

(5) 医務関係許可等取扱件数

区 分		病 院	一般診療所	歯科診療所	X線装置	助産所	あんま・ はり・きゅう	柔道整復	歯科技工所
許 可 申 請	開 設		1						
	使 用	3							
	変 更	3							
許可取消									
届 出	開 設 (設置)		1	1	6		2		
	変 更		5	3	1		5		
	休廃止		1	3	8		1		
合 計		6	8	7	15		8		

(6) 免許事務取扱件数

区 分	総 数	医 師	歯 科 医 師	薬 劑 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	栄 養 士	管 理 栄 養 士	臨 床 検 査 技 師	衛 生 検 査 技 師	診 療 放 射 線 技 師	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	視 能 訓 練 士	受 胎 調 節 実 地 指 導 員
登録申請	24		1	3	1		4	1	5		2			5	2		
籍訂正	6			1			3		1	1							
再交付																	
登録抹消																	

(7) 医療従事者数

(平成30年12月31日現在)

区 分	医 師	歯 科 医 師	薬 劑 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准 看 護 師	歯 科 衛 生 士	歯 科 技 工 士
総 数	64	38	75	17	3	367	117	32	10

医師・歯科医師・薬剤師調査、及び業務従事者届（集計）による。

2 献 血

(1) 目標数・献血数

区 分	200ml		400ml		成 分		計	
	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数
総 数	27	19	428	335			455	354

(2) 年次別目標数・献血数

区 分	200ml		400ml		成 分		計	
	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数
平成26年度	25	28	455	334			480	362
平成27年度	30	14	372	337			402	351
平成28年度	23	27	438	368			461	395
平成29年度	27	30	377	327			404	357
平成30年度	27	19	428	335			455	354

3 各種表彰における被表彰者一覧

(1) 保健衛生功労者表彰（知事表彰）

平成30年11月19日 場所：神奈川県庁大会議場

区 分	氏 名	職 業	勤務先又は事業所名
医 療 関 係	大 庭 信 彰	医 師	三 浦 市 立 病 院
医 療 関 係	嘉 山 静 子	看 護 師	三 浦 市 立 病 院
食 品 衛 生 関 係	秋 本 清 道	菓 子 製 造 業	菓 子 の 老 舗 嶋 清

(2) 保健衛生功労者表彰（保健福祉事務所長表彰）

平成30年11月13日 場所：神奈川県三浦合同庁舎 衛生教育室

区 分	氏 名	職 業	勤務先又は事業所名
医 療 関 係	東 海 林 隆 男	医 師	医 療 法 人 眞 仁 会 三 浦 シー サイド クリニック
医 療 関 係	島 崎 時 朗	臨 床 検 査 技 師	三 浦 市 立 病 院
食 品 衛 生 関 係	松 原 和 治	調 理 師	さ かな 料 理 ま つ ば ら
地 域 公 衆 衛 生 活 動 関 係	江 原 桂 子	保 健 師	三 浦 市

4 学 生 指 導

看護学部等の学生に対し、地域における保健医療等の実際を学ぶことで、公衆衛生に関する役割と認識を深めるとともに保健福祉事務所の役割について理解してもらうことをねらいとして指導を行った。

(1) 合同オリエンテーションの開催

平成30年4月20日（4校11人）

平成30年9月7日（2校18人）

(2) 指 導 状 況

種 別	学 校 名	期 間	人 数
管理栄養士	県立保健福祉大学	5月7日～5月11日	3
保健師	湘南医療大学	6月4日～6月29日	2
保健師	県立保健福祉大学	7月2日～7月27日	2
歯科衛生士	新横浜歯科衛生士専門学校	7月13日	2
管理栄養士	神奈川工科大学	9月10日～9月14日	2
看護師	県立保健福祉大学	9月7日*	15
管理栄養士	関東学院大学	2月4日～2月8日	3
合 計	5 校		29

*：合同セミナー

5 衛 生 統 計

(1) 人口動態統計

人口動態調査は指定統計として、出生、死亡、死産、婚姻、離婚の各届出から移記作成されるもので、住民の健康に関する特性や問題点を把握する基礎資料とされる。

なお、平成12年度（平成11年分データ）より、県単独集計が廃止されたことに伴い、本誌に掲載したデータは、厚生労働省から提供された確定数字を使用しているため、前々年分のデータの掲載となる。

ア 人口動態件数・率

区 分	出 生				死 亡				乳 児 死 亡			
	総数	男	女	人口千対	総数	男	女	人口千対	総数	男	女	出生千対
総 数	200	112	88	4.6	629	339	290	14.3				

イ 年次別人口動態件数・率

区 分	出 生				死 亡				乳 児 死 亡			
	総数	男	女	人口千対	総数	男	女	人口千対	総数	男	女	出生千対
平成20年	284	133	151	5.8	586	309	277	12.0				
平成21年	251	124	127	5.2	507	294	213	10.4				
平成22年	287	145	142	5.9	570	295	275	11.8	4	2	2	13.9
平成23年	252	135	117	5.3	653	365	288	13.6	1	1		4.0
平成24年	196	103	93	4.2	605	321	284	12.8				
平成25年	233	117	116	5.0	597	299	298	12.9				
平成26年	229	120	109	5.0	623	329	294	13.5				
平成27年	210	109	101	4.6	681	356	325	15.0	1	1		4.8
平成28年	207	105	102	4.6	648	347	301	14.5	1		1	4.8
平成29年	200	112	88	4.6	629	339	290	14.3				

ウ 出 生 統 計

(ア) 妊娠期間別出生数

区 分	総 数	28週未満	28～31週	32～35週	36～39週	40～43週
総 数	200			2	125	73

(イ) 体重別出生数

区 分	総 数	1,000g未満	1,000～ 1,499g	1,500～ 1,999g	2,000～ 2,499g	2,500～ 2,999g
総 数	200			6	17	69

(平成29年中)

新生児死亡				死 産				周産期死亡		婚 姻		離 婚	
総数	男	女	出生 千対	総数	自然	人工	出産 千対	総数	出産 千対	総数	人口 千対	総数	人口 千対
				5	2	3	24.4	1	5.0	156	3.6	56	1.3

(各暦年)

新生児死亡				死 産				周産期死亡		婚 姻		離 婚	
総数	男	女	出生 千対	総数	自然	人工	出産 千対	総数	出産 千対	総数	人口 千対	総数	人口 千対
				8	27.4	1	3.5	198	4.0	104	2.1
				7	27.1	1	4.0	224	4.6	86	1.8
3	2	1	10.5	6	20.5	3	10.3	170	3.5	84	1.7
1	1		4.0	10	38.2	1	4.0	155	3.2	83	1.7
				6	29.7			169	3.6	89	1.9
				5	2	3	21.0			157	3.4	83	1.8
				4	1	3	17.2	1	4.3	161	3.5	74	1.6
				10	5	5	45.5			141	3.1	65	1.4
1		1	4.8	5	4	1	23.6	2	9.6	167	3.7	70	1.6
				5	2	3	24.4	1	5.0	156	3.6	56	1.3

... 計数不明

(平成29年中)

44週以上	不 詳

(平成29年中)

3,000～ 3,499g	3,500～ 3,999g	4,000～ 4,499g	4,500～ 4,999g	5,000g以上	不 詳
82	25	1			

(ウ) 年齢階級別出生数

区 分	総 数	15歳未満	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳
総 数	200		5	25	52	63

エ 死 亡 統 計

(ア) 主要死因別死亡数・率

区 分	総 数		(第1位)		(第2位)		(第3位)		(第4位)		(第5位)		(第6位)	
			悪性新生物		心疾患		老 衰		肺 炎		脳血管疾患		その他の呼吸器系の疾患	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
総 数	629	1433.6	191	435.3	107	243.9	49	111.7	42	95.7	34	77.5	33	75.2

(注) 率は人口10万対

(イ) 主要死因の年次推移

区 分	総 数	(第1位)	(第2位)	(第3位)	(第4位)	(第5位)	(第6位)
平成19年	541	悪性新生物 181	心疾患 68	肺炎 59	脳血管疾患 54	老衰 26	不慮の事故 24
平成20年	586	” 181	” 88	” 67	” 52	” 38	” 20
平成21年	507	” 155	” 74	脳血管疾患 53	肺炎 42	” 25	” 17
平成22年	570	” 160	” 103	” 55	” 51	” 31	” 26
平成23年	653	” 182	” 94	” 67	” 57	その他の呼吸器系の疾患 41	老衰 39
平成24年	605	” 180	” 93	” 58	” 51	” 39	” 27
平成25年	597	” 180	” 82	肺炎 62	脳血管疾患 44	老衰 41	その他の呼吸器系の疾患 30
平成26年	623	” 178	” 102	脳血管疾患 52	老衰 47	肺炎 (第4位) 47	” 34
平成27年	681	” 193	” 103	” 68	” 57	” 49	” 38
平成28年	648	” 193	” 112	老衰 57	肺炎 46	その他の呼吸器系の疾患 38	脳血管疾患 36
平成29年	629	” 191	” 107	” 49	” 42	脳血管疾患 34	その他の呼吸器系の疾患 33

(注) 不慮の事故は交通事故を含む。

(平成29年中)

35～39歳	40～44歳	45～49歳
38	17	

(平成29年中)

(第7位)		(第8位)		(第8位)		(第10位)		その他の疾患	
不慮の事故		慢性閉塞性肺疾患		血管性及び詳細不明の認知症		その他の消化器系の疾患		その他の疾患	
数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
27	61.5	15	34.2	15	34.2	10	22.8	106	241.6

(各暦年)

(第7位)	(第8位)	(第9位)	(第10位)	
その他の呼吸器系の疾患 21	腎不全 11	自殺(第8位) 11	肝疾患 9	その他の疾患 77
腎不全 14	肝疾患 10	自殺 9	神経系の疾患 8	" 99
" 11	糖尿病 10	肝疾患 8	自殺(第9位) 8	" 104
自殺 13	腎不全 9	" 8	大動脈瘤及び解離 4	" 110
不慮の事故 23	神経系の疾患 18	慢性閉塞性肺疾患 13	自殺(第9位) 13	" 106
" 26	腎不全 13	大動脈瘤及び解離 11	" 10	" 97
" 23	自殺 13	その他の消化器系の疾患 10	腎不全(第9位) 10	" 102
" 21	その他の消化器系の疾患 10	自殺(第8位) 10	肝疾患 9	" 113
" 21	自殺 12	大動脈瘤及び解離 11	慢性閉塞性肺疾患(第9位) 11	" 118
" 26	その他の消化器系の疾患 14	肝疾患 13	慢性閉塞性肺疾患 11	" 102
" 27	慢性閉塞性肺疾患 15	血管性及び詳細不明の認知症(第8位) 15	その他の消化器系の疾患 10	" 106

才 婚 姻 統 計

月別婚姻数

(平成29年)

区 分	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総 数	156	17	21	19	8	11	12	14	9	16	9	10	10

カ 離 婚 統 計

月別離婚数

(平成29年)

区 分	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総 数	56	2	6	7	5	6	6	4	5	5	3	5	2

(2) 母体保護統計

人工妊娠中絶実施件数

(平成29年度中)

区 分	総数	15歳未満	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
総 数	22		4	4	1	8	3	2	

再掲(15～19歳)

15歳	16歳	17歳	18歳	19歳
		1	1	2

6 保健福祉サービス連携調整会議

保健福祉サービス連携調整会議は、次の委員会等の総称で、管内の各種保健・福祉サービスの効率的かつ円滑な推進を図るため開催している。

名 称(担当課)	本 会 議
地域精神保健福祉委員会 (保健予防課)	平成31年2月21日 1 鎌倉保健福祉事務所三崎センターにおける精神保健福祉業務実施報告 2 三浦市における精神保健福祉医療の状況、取組み及び自殺対策について 3 措置入院者の退院後支援について 4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた協議内容について
周産期保健看護連絡会 (保健福祉課)	平成31年2月22日 1 臨床からみる母子保健の現状と課題 2 地域からみる母子保健の現状と課題 3 情報交換会
地域食生活対策推進協議会 (保健福祉課)	平成31年3月19日 1 地域の高齢者（長期療養者）の栄養・食生活支援体制について 2 今後の栄養・食生活支援の取組みの方向性について

なお、保健福祉事務所再編に伴い、当センターは鎌倉保健福祉事務所が開催する歯及び口腔の健康づくり推進委員会(保健福祉課)にオブザーバーとして出席した。

また、「在宅ケア委員会(管理企画課)」については、平成28年度から当委員会の機能を三浦市主催の「三浦市地域ケア連携会議」に引継ぎ、三崎センターは当会議を共催することとした。

(注) 各委員会・協議会の詳細及び委員名簿については、各担当課の業務のページに記載

7 保健師業務（保健福祉課・保健予防課業務総括表）

保健福祉課及び保健予防課に配置した保健師が、三浦市との連携協力のもとに次の業務を行った。

(1) 家庭訪問

項目	感染症	結核	精神障害	心身障害					生活習慣病		難病	小児特定疾患				その他疾病
				1歳未満	6歳以下	18歳以下	39歳以下	40歳以上	39歳以下	40歳以上		1歳未満	6歳以下	18歳未満	18歳以上	
合計	8	75	44			3					21					11

未熟児		妊産婦	その他	合計	精神障害（再掲）			難病（再掲）					（再掲）			
1歳未満	1歳以上				社会復帰	認知症	アルコール	膠原病	血液系	循環器	神経系	消化器	介護保険	児童虐待	小児アレルギー患	高齢者虐待
			18	180	1	29	1	1			13		14			

(2) 所内指導

項目	感染症	結核	精神障害	認知症	心身障害	障害児	生活習慣病	難病	小児特定疾患	その他疾病	妊産婦	未熟児	乳児	幼児	思春期	エイズ	女性の健康	その他	計
面接	2	73	16	6		6	1	53	10	1	1			5		1	3	1	179
電話	40	282	127	62		36	1	66	1	12	1			3	3	3	5	19	661
文書メール		6	4			1												1	12
合計	42	361	147	68		43	2	119	11	13	2			8	3	4	8	21	852

再掲

項目	実人員	延人員
児童虐待	2	16
介護保険関連		
高齢者虐待		

(3) 市町村保健師支援

地域保健師等業務連絡会議、管内保健師等合同研究会

平成25年4月に厚生労働省より示された「保健師の保健活動に関する指針」を踏まえた保健師活動の推進を図ることを目的に、鎌倉保健福祉事務所が開催した地域保健師等業務連絡会議に三浦市と共に出席した。また、管内保健師等合同研究会では、災害時の避難所支援の場面をシミュレーションし、三浦市の保健衛生の技術職と防災課職員合同で、対応について検討した。

ア 地域保健師等業務連絡会議開催状況

開催月日	内 容	出席者数
平成30年6月1日	1 保健師活動の平成29年度実績及び平成30年度計画 2 災害時における保健師活動について 3 保健師に関する研修会の平成29年度実施報告及び平成30年度計画について 4 その他	28 内 三浦市1 当センター1

イ 管内保健師等合同研究会開催状況

開催月日	内 容	出席者数
平成30年10月19日	1 研修報告 2 被災地支援報告 3 記録用紙の活用を中心としたシミュレーション	19

(4) 二次保健医療圏地域・職域連携推進事業

「かながわ健康プラン2 1（第2次）」に基づき、働き盛りの世代を主な対象として、地域保健と職域保健が連携し、健康課題に対する効果的な対策等の推進を図った。

ア 職域研修会

開催月日	対 象	内 容	参加者数
平成30年11月14日	横須賀労働基準監督署管内の事業所	「職場復帰のための段階に応じた支援～復帰支援の実際と事業所ができること～」 講師：リワークカウンセラー 栗崎 葉月 氏 (独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構神奈川支部 神奈川障害者職業センター) 主催：横須賀市保健所 共催：横須賀労働基準監督署 鎌倉保健福祉事務所 鎌倉保健福祉事務所三崎センター	70

8 県立三浦初声高等学校文化祭（初声祭）参加の概要

高校生等を対象に各種の健康チェック体験やアンケート、展示物等の説明を通してセルフケアによる健康づくりを实践するきっかけとなることを目的に文化祭の場に参加した。高等学校と保健福祉事務所が連携して高校生に対する健康づくり事業を実施することが重要であるという認識が共有された。

実施状況

対象	県立三浦初声高等学校 生徒・教職員・保護者・一般来場者	
場所	県立三浦初声高等学校 C棟4階 41学習室	
日時	平成30年11月17日（土） 10:00～14:30	
内容	保健福祉課	<ul style="list-style-type: none"> ① 個別栄養相談・バーチャルバイキング・・・104人 ② 食事診断（YES/NOクイズ）・・・44人 ③ 啓発リーフレット「葉酸」配布・・・33枚 ④ 啓発リーフレット「栄養表示活用」配布・・・100枚 ⑤ ポスター掲示（食事バランスガイド他） ⑥ たばこ・がん対策普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・肺年齢チェック・・・37人 ・COPD（慢性閉塞性肺疾患）パンフレット配布・・・20人 ・COPD（慢性閉塞性肺疾患）症状体験・・・0人 ・喫煙防止リーフレット配布・・・100人 ⑦ がん検診普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・パネル展示 ・乳がんモデル触診・・・7人 ・乳がんパンフレット・・・7人 ⑧ 咀嚼力判定ガム体験・・・90人 ⑨ 歯間清掃用具普及キャンペーン・・・95人 ⑩ タブレット（3台）による健康（未病）チェック・・・65人 ⑪ 「未病」啓発の幟旗の設置 <p>*①～⑤は三浦市保健福祉部と共同実施</p>
	保健予防課	<ul style="list-style-type: none"> ① エイズ予防啓発普及 <ul style="list-style-type: none"> ・パネル展示 ・パンフレット類配布・・・100人 ② アルコールパッチテスト・・・140人 ③ 自殺対策、アルコール対策、うつ対策：パンフレット類配布・・・100人 ④ 風しんワクチン接種啓発：パンフレット配布・・・100人 ⑤ 結核対策：パンフレット配布・・・100人
	生活衛生課	<ul style="list-style-type: none"> ① 薬物乱用対策：パンフレット、カットバン、ウェットティッシュ配布・・・100人 ② 薬物標本展示
	管理企画課	<ul style="list-style-type: none"> ① 受動喫煙防止条例普及啓発：パンフレット、ティッシュ配布・・・100セット <ul style="list-style-type: none"> ・幟旗の設置 ② 健康クイズ・・・回答者7人 ③ ME-BYO ゴールペン配布・・・100本

9 受動喫煙防止対策

県民を受動喫煙による健康への悪影響から守ることを目的に平成22年4月から施行された「神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例」を広く周知するため、県民へのキャンペーン活動を行った。

(1) キャンペーン実施状況

項目	(春期) キャンペーン実績
日時	平成30年5月31日(木)
会場	・京急ストア三浦海岸店店頭、いなげや三浦三崎店店頭及び2階入口
実施状況	・のぼり旗を各会場に立て、条例の施行をPR ・リーフレット、啓発グッズ(ティッシュ)を配布
従事者数	・三崎センター職員 6名 ・三浦市職員 1名 ・三浦市保健衛生委員 12名
配布物品	・チラシ 500部 ・ティッシュ 500個

項目	(秋期) キャンペーン実績	
日時	平成30年11月17日(土)	平成30年11月18日(日)
会場	三浦初声高等学校文化祭(初声祭)	みうら市民まつり(潮風アリーナ)
実施状況	(1)保健福祉事務所出展コーナーに、条例ののぼり旗やポスターを掲示 (2)条例の説明を行いながら、チラシ及び啓発物品を配布	
従事者数	三崎センター職員 3名	三崎センター職員 3名
配布物品	・チラシ 100部 ・ティッシュ 100個	・チラシ 300部 ・ティッシュ 300個

(2) 事業者説明会実施状況

平成30年度は、実施なし

10 衛生試験検査

事業所等からの依頼に基づき、便検査等の衛生検査を実施した。（検査は県衛生研究所で実施）

(1) 便検査

検査項目 依頼検体数	赤痢菌	O157	サルモネラ	腸チフス	パラチフス	腸炎 ビブリオ	項目数計
218	218	218	187	94	94		811

(2) 水質検査（飲用井戸水）（平成30年度は実績なし）

検査項目 依頼検体数	1. 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 2. 塩化物イオン 3. 有機物(全有機炭素(TOC)の量) 4. 一般細菌 5. 大腸菌 6. 鉄及びその化合物 7. カルシウム, マグネシウム等(硬度) 8. pH値 9. 臭気 10. 味 11. 色度 12. 濁度 13. 遊離残留塩素

第 3 章 保健福祉課業務

管内の母子・高齢者の保健福祉の向上を図るため各事業を推進した。

慢性疾患・障害をもつ子どもの養育を支援するため、訪問・講演会等事業を実施するとともに各医療援護制度に基づく給付事務を実施した。

歯科保健では、幼児及び障害児者、成人のう蝕及び歯周病予防のため検診・保健指導等を実施するとともに、高齢者の口腔機能の向上を目指し、歯科衛生士・看護師等の人材育成及び8020運動推進員の育成を実施した。

また、健康増進事業については、受動喫煙防止、がん検診受診を推進する環境づくりのために、各関係団体と協働して普及啓発活動を行った。食生活改善のために、管内の栄養士や関係団体を対象に疾患予防や食育推進のための事業及び特定給食施設等への指導を実施した。

介護保険制度の円滑な推進を図るために、鎌倉保健福祉事務所が実施する介護老人保健施設及び介護保険指定事業者等への実地指導等を支援した。

1 母子保健

平成9年度の母子保健事業の市への移管、平成25年度の第2次一括法による未熟児訪問指導、養育医療の移管に伴い、保健福祉事務所は、小児慢性特定疾病医療援護、慢性疾患児保健指導事業等を行っている。

(1) 思春期保健事業（事業開始 昭和62年度）

思春期男女の心身の健全な成長と将来の母性の健康増進を図ることを目的に、思春期特有の医学的問題、性に関する不安や悩み等に対して個別相談及び思春期男女や保護者等を対象に集団指導を実施した。

ア 個別相談

性別	相談方法			相談者(延)				相談内容(延)										指導区分(延)							
	電話	面接	合計	本人	父母	その他	合計	身体	性	妊娠	結婚	病気	友人	家族	学校	その他	合計	助言指導	面接継続	継続	他機関紹介	受診勧奨	その他	合計	
男	3		3	2		1	3	1	1						1	1	1	5	3						3
女																									
合計	3		3	2		1	3	1	1						1	1	1	5	3						3

イ 集団指導及び事例検討会

(ア) 健康教育

実施月日	対象	テーマ	講師	参加者数
平成30年 ①4月・9月 ②6月10日 ③11月17日 ④11月19日	①看護学生ほか ※②～④の来場者 ②歯のフェスティバル ③三浦初声高校文化祭 ④市民まつり	たばこ対策・ヤケン検査・ COPD疑似体験・がん ライフプラン	鎌倉保健福祉事務所 三崎センター保健師	① 26 ② 96 ③ 44 ④104
6月27日	三浦市立三崎中学校	薬物・アルコール・ たばこ・ライフプラン	鎌倉保健福祉事務所 三崎センター保健師	145
8月25日	イベント(アグリde恋来)	ライフプラン	鎌倉保健福祉事務所 三崎センター保健師	17
11月14日	三浦市学童指導委員	養育困難児童 について	鎌倉保健福祉事務所 三崎センター保健師	28
2月23日	イベント(アグリdeデート)	ライフプラン	鎌倉保健福祉事務所 三崎センター保健師	22
3月1日	三浦市立初声中学校	薬物・アルコール・ たばこ・ライフプラン 食育(栄養バランス)	鎌倉保健福祉事務所 三崎センター 保健師、管理栄養士	92

(イ) 思春期保健研究会

実施月日	対 象	テーマ	講 師	参加者数
平成30年 8月8日	市教育委員会、小・中学校 教員、高等学校教員、保健 福祉関係者等	講演会 思春期の子どもに周 りの大人ができるこ と～寂しさや居場所 がないことに焦点を 当てて～	ヘルスプロモーション推 進センター 代表・医師 岩室 紳也	54
平成30年 11月29日	市教育委員会、小・中学校 教員、高等学校教員、保健 福祉関係者等	事例検討会	津久井浜クリニック 三浦市嘱託医 井上 亮子 (思春期外来医師)	25

(2) 生涯を通じた女性の保健相談事業（事業開始 平成10年度）

思春期から更年期に至る生涯を通じた女性の健康の保持増進を図ることを目的に、健康相談事業を実施した。

ア 個別相談

区 分	相談方法			相談者(延)			主 訴 (延)										指 導 区 分 (延)									
	電 話	面 接	合 計	本 人	そ の 他	合 計	妊 娠	避 妊	不 妊	合 計	メン タル ケア	婦 人 科	更 年 期	性 感 染	泌 尿 器	そ の 他	合 計	助 言 指 導	専 門 相 談	電 話 継 続	訪 問 継 続	医 療 機 関 紹 介	他 機 関 紹 介	そ の 他	合 計	
件 数	5	4	9	8	1	9	1		4	5	4	1	1				16	9								9

(3) 不妊に関する相談事業（事業開始 平成16年度）

不妊に悩む夫婦等に対し、それぞれの状況にあわせた対応を選択するなどの自己決定を促すため、不妊に関する相談事業を実施した。

ア 一般不妊相談

区 分	相談方法			相談者(延)			主 訴 (延)										指 導 区 分 (延)									
	電 話	面 接	そ の 他	本 人	配 偶 者	そ の 他	合 計	不 妊 症	検 査 ・ 治 療	医 療 機 関 情 報	医 療 機 関 対 応	周 圍 の 無 理 解	治 療 助 成 制 度	不 育 症	そ の 他	合 計	助 言 指 導	専 門 相 談	電 話 継 続	訪 問 継 続	女 性 の 健 康 相 談	精 神 保 健 相 談	他 機 関 紹 介	医 療 機 関 紹 介	そ の 他	合 計
件 数		4		4			4	4		1					4	9	4									4

(4) 神奈川県不妊に悩む方への特定治療支援事業（事業開始 平成16年度）

体外受精及び顕微授精による不妊治療を受け、要件を満たしている夫婦に対し、治療費助成の申請書の受け付けを行った。

受付件数 12 件

(5) 未熟児訪問指導（事業開始 昭和37年度）

母子保健法の改正により、平成25年度より三浦市へ移譲された。

(6) 小児医療援護

ア 小児慢性特定疾病医療給付（事業開始 昭和49年度）

特定の疾患に罹患している児童で、知事が委託した医療機関に入院・通院により治療を受けている者を対象に医療給付を実施した。件数は、年度内の決定件数。

疾患区分	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	皮膚疾患	骨系統疾患	脈管系疾患	合計
件数	2	3	1	2	5		1				3	1				1	19

(7) 養育支援事業（事業開始 平成17年度）

療養または養育の支援が必要な児と保護者および関係者に対し、訪問指導、養育相談、集団指導を実施。また、支援関係者との事例検討会を実施した。

ア 訪問指導

(ア)小児慢性特定疾病児

実数 0名 延数 0名

(イ)その他

実数 6名 延数 27名

イ 保健師による相談（随時相談）

実数 14名 延数 67名

ウ 養育困難事例検討会

開催月日	助言者	参加者数
平成30年10月4日	国立特別支援教育総合研究所 インクルーシブ教育システム推進センター 総括研究員 久保山 茂樹	23

エ 母子保健従事者研修会（養育支援講演会）

開催月日	内 容	講 師	参加者数
平成 30 年 7 月 26 日	食物アレルギーの基礎知識とエピペンの使用方法	神奈川県立こども医療センター アレルギー科 医師 津曲 俊太郎	42
平成 30 年 12 月 7 日	自分らしく生きる～発達障害ってどんなこと～	川崎西部地域療育センター 地域支援課長 大野 伸之 葉山町地域生活支援センターポート 下条 章子 当事者家族	67
平成 31 年 2 月 27 日	子どもの口腔機能発達不全症～現場でできる「気になる子」のを見つけ方とその対応～	昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座 教授 弘中 祥司	18

- (8) 保健福祉事務所保健福祉サービス連携調整会議 母子保健委員会（事業開始 平成 9 年度）
横須賀市が主催する周産期保健看護連絡会に参加した。

(9) 妊娠・出産支援事業

ア 望まない妊娠のための体制づくり（妊娠 SOS かながわ）

妊娠が想定される世代とその家族・関係者に対し、イベント等での啓発活動と相談窓口が書かれたカードを配布した。

実施月日	対 象	配布数
平成30年11月17日	三浦初声高等学校文化祭 来場者	100
平成31年 1 月 14 日	三浦市成人式	162
平成31年 3 月 1 日	初声中学校3年生、教員	92

2 歯 科 保 健

(1) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業（事業開始 平成7年度）

重度う蝕の発生につながるリスク要因*を保有している幼児を、三浦市が実施している各種保健事業から早期に把握し、継続的な歯科検診・保健指導・予防処置を実施した。

ア 歯科検診・予防処置等の実施状況

開設回数	受 診 者 数			予防処置者数 (延人員)
	初 診	再 診	計	
27	51	136	187	180

イ 初診者の把握経路とう蝕の状況

把握経路	受診者数	う 蝕 の 状 況		
		う蝕あり	う蝕の疑い	う蝕なし
歯 科 教 室				
1歳6か月児歯科健診	24	4	3	17
2歳児歯科健診	4	1	1	2
3歳児歯科健診				
その他の三浦市事業	18	1	1	16
三崎センター事業	5		1	4
合 計	51	6	6	39

（把握経路の事業内容によっては、う蝕り患状況が不明な場合がある。）

- *リスク要因
- 1 幼児期初期のう蝕り患
 - 2 エナメル質表層脱灰
 - 3 う蝕活動性試験による陽性反応
 - 4 卒乳完了の遅れ（哺乳びんによる飲料摂取も含む。）
 - 5 う蝕誘発性の高い菓子・飲料の頻回摂取
 - 6 食物の口含み習癖
 - 7 その他の、地域において認められるリスク要因

(2) 障害児等歯科保健事業（事業開始 昭和59年度）

心身に障害を有する幼児（三浦市生活訓練会参加児及び当所保健師把握ケース等）に対し、歯科検診・保健指導・予防処置を実施した。

ア 歯科検診・予防処置等の実施状況

開設回数	受診者数 延 人 員 (実 人 員)	実 施 内 容 内 訳 (延 人 員)						
		歯科検診	歯科保健 指 導	摂食・嚥下 アセスメント	摂食専門者 指 導	栄養士 指 導	保健師 指 導	予防処置
10	13 (8)	12	13	1				11

(3) 歯周病予防対策事業（事業開始 昭和63年度）

ア 歯ぐきの検診

成人を対象として、歯周病の予防・早期発見のため、検診・保健指導・歯みがき指導を実施した。なお、3回は妊産婦を対象に、19回は、三浦市が実施する1歳6か月児健診（付添者対象）及びがん検診での成人歯科健診に共催して実施した。

開設回数	受 診 者 数		
	妊産婦	その他	合計
22	3	321	324

イ 歯間清掃用具の活用促進

歯周病予防に効果的なセルフケア対策として、歯間清掃用具の正しい使用法について指導した。

対 象	参加者数
県立三浦初声高等学校文化祭来場者	95
みうら市民まつり来場者	184
歯っぴい相談	116

(4) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業（事業開始 平成9年度）

在宅で療養する高齢者や障害者の、自立と介護支援の一環として、口腔内の清掃や、摂食嚥下機能発達支援、口腔諸機能の維持・回復を目的に訪問口腔ケアを実施した。

ア 訪問状況

実人数	年 齢 別 延 人 数					訪問回数(延)	
	6歳以下	7～19歳	20～39歳	40～64歳	65歳以上	歯科医師	歯科衛生士
1		8				6	8

イ 疾患別訪問状況

区 分	慢性疾患児 ・ 障 害 児	特定疾患	脳血管障害 後 遺 症	認知症	その他	合計
実人員(延人数)					1(8)	1(8)

(5) 歯と口の健康週間事業

三浦市等主催の「三浦市歯のフェスティバル」に参加し、希望者に対し唾液を用いて行う試験を実施した。

実施月日	会場	内容	件数
平成30年6月10日	三浦市民ホール (うらり)	う蝕活動性試験	109

(6) 歯科健康教育・講習会等

歯科疾患予防、摂食・嚥下機能発達及び機能維持についての知識の普及、介護予防や食育に関連した教育や講習会等を、依頼により又は他事業と合同で実施した。

対象	実施回数	参加者数
生活訓練会参加児の保護者	1	4
食生活改善推進員養成講座の受講者	1	17
合計	2	21

(7) 保健福祉事務所保健福祉サービス連携調整会議 歯及び口腔の健康づくり推進委員会

(事業開始 平成15年度)

管内における歯科保健事業の効果的かつ円滑な推進を図るため、関係者により協議、情報交換をした。今年度は平成31年1月31日に鎌倉保健福祉事務所で開催された標記委員会にはオブザーバーとして出席した。

(8) 高齢者の健口支援事業

人の生命や生きがいに直結した機能を持つ口腔の健康保持増進のため、地域連携を意識しながら、高齢者を支える歯科衛生士・介護職員・看護師等の人材育成をした。

ア 在宅歯科衛生士研修会

実施日時	内 容	会場及び講師	受講者数	
平成30年4月26日	オーラルフレイルハンドブックについて	会場 三浦合同庁舎 講師 三崎センター 歯科衛生士	4	
5月24日	成人歯科健診での保健指導ポイント		4	
6月28日	新たな受動喫煙～加熱式たばこ		4	
7月26日	こどもの健康セミナー（県立こども医療センター主催）報告		4	
8月23日	在宅医療セミナー（三浦市医師会主催）報告		3	
9月27日	妊婦さんへの歯科保健指導のポイント		4	
10月25日	フッ素洗口剤に関するトピックス		4	
11月22日	虐待予防と歯科保健指導		4	
12月20日	健口くん（口腔機能測定機器）の紹介		4	
平成31年1月24日	神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進計画と三浦市の現状		4	
2月28日	次年度に向けての重点的取組み		4	
3月28日	今年度のハイリスク児の状況まとめ		4	
合 計			47	

イ 高齢者関連施設巡回口腔ケア勉強会

実施日時	内 容	施設名	講 師	受講者数
平成30年 6月25日	簡単！楽しい！健口体操	サニーライフ三浦	三崎セ ンター 歯科衛 生士	13
6月29日	簡単！楽しい！健口体操	グループホーム宮川		12
9月10日	シンプル口腔ケア	はなことば三浦		10
9月20日	簡単！楽しい！健口体操	油壺マリーナヒルズ		12
平成31年 1月23日	とっても大切、お口の健康 (口腔ケア・摂食嚥下・健口体操)	みうら訪問看護ステーション		14
3月5日	簡単！楽しい！健口体操 他	ハーベスト・きくな		17
合 計				78

ウ 三浦市立病院での口腔ケア支援

対 象	内 容	実施回数	参加者数
新人看護師	口腔ケア研修会 (講師：三崎センター 歯科衛生士)	1	7
看護師 等	口腔ケア研修会 (講師：横須賀市歯科医師会三浦班班長 三上 卓也 三上歯科医院 歯科衛生士 藤 真由美 青木 帆奈美 加賀谷 美奈)	2	28
病棟看護師	入院患者への口腔ケアに関する実地での助言指導 要介護高齢者への口腔ケアに関する情報提供	6	25

(9) 歯の健康づくり事業 (事業開始 平成20年度)

県民自らが、歯及び口腔の健康づくりを推進するための行動目標として掲げた「健口かながわ5か条」の普及を行った。

対 象	母子	学童・生徒	成人	高齢者	その他	合計
人 数	287		55	92	500	934

(10) 8020運動推進員育成研修 (事業開始 平成23年度)

自らの歯及び口腔の健康づくりに積極的に取り組むとともに、8020運動をはじめとし、口腔機能向上等の普及啓発等を地域で行う人材の育成をした。

実施月日	内 容	講 師	参加者数
平成30年 7月26日	テーマ「健康寿命を延ばす8020運動推進活動」 1 高齢者の口腔機能について理解を深める 2 体験学習により食べる機能や訓練法を学ぶ	東京医科歯科大学大 学院 非常勤講師 白田 千代子	22
11月22日	テーマ①保健師さんから学ぶ健康情報 1 生活習慣病とコグニサイズ テーマ②健口くん使い方講座 1 健口体操手帳の復習 2 健口くん測定実習	三崎センター 保健師 歯科医師 歯科衛生士	6
平成31年 1月18日	テーマ①「広げよう健口の輪！ ～楽しんで伝え続ける秘訣～」 1 運動や体操の理論と効果について 2 各種体操実演・指導 テーマ②三浦市事業での推進員活動報告 1 活動記録DVDにより報告	健康運動指導士 原 眞奈美 三浦市歯科衛生士 山下 正恵	7

(11) 災害時歯科口腔保健対応対策事業 (事業開始 平成29年度)

災害時における歯科口腔保健の受援調整機能や地域連携体制機能を強化するため、歯科専門職が所属する機関・団体の災害対策を相互に共有した上で、地域における課題の明確化及び検討を行った。また、地域連携体制機能を強化するための取組みを進めた。

ア 検討会

開催月日	内 容	出席者数
平成30年 12月12日	1 昨年度の検討会から見えてきた地域の課題について (報告) 2 地域に課題に対する今後の取組みについて (協議)	9

検討会構成員名簿

区分	氏名	所属	役職
歯科医師会	西崎 靖仁	横須賀市歯科医師会	災害対策担当理事
	三上 卓也	横須賀市歯科医師会三浦班	班長
	永塚 俊之	横須賀市歯科医師会三浦班	副班長
三浦市	笠小 正幸	防災課	グループリーダー
	小林 弘枝	健康づくり課	グループリーダー
	山下 正恵	子ども課	主任（歯科衛生士）
三崎センター	関野 有貴子	保健福祉課長	
	古川 清香	保健福祉課	主査（歯科医師）
	長島 聡美	保健福祉課	主査（歯科衛生士）

イ その他の取組み

(ア) 歯科診療所における災害対策に関するアンケート

災害対策の現状を把握し、研修受講等の意向を確認することを目的に実施した。

実施時期：平成31年1～2月

対象：横須賀市歯科医師会三浦班班員 17名

回収状況：16名（94.1%）

主な回答結果：患者等の避難誘導場所を決めている（68.8%）

地域の防災訓練に参加したことがある（25.0%）

従業員と災害対策に関する意見交換をする（68.8%）

災害時歯科医療救護や避難所での住民の健康管理等に関する研修の受講を希望する（31.3%）

(イ) 横須賀市との災害時歯科口腔保健対応に関する打合せ会

当所管内と隣接し、同じ歯科医師会と連携している横須賀市の歯科保健担当者との情報交換を、横須賀市保健所にて行った。

開催月日	内容	出席者
平成31年 1月8日	1 災害時の歯科医療救護体制の整備及び歯科口腔保健対応の現状について 2 平時の住民への災害時歯科口腔保健に関する啓発活動や関係機関との連携のための取組みの現状について 3 災害時の関係機関との連携強化について	横須賀市保健所健康づくり課 歯科保健係長 内山 直子 歯科保健係主任 橘 小由里 三崎センター 歯科医師 歯科衛生士

(12) その他

ア 県立三浦初声高等学校における文化祭への参加 (24ページの再掲)

実施月日	会場	内容	件数
平成30年11月17日	県立三浦初声高等学校	咀嚼力判定ガムの活用	90

イ みうら市民まつりへの参加

実施月日	会場	内容	件数
平成30年11月18日	三浦市総合体育館	乳幼児のう蝕予防指導	15

3 栄 養 ・ 食 生 活 対 策

地域特性に応じた食環境づくりを推進するため、地域における栄養・食生活対策の推進を図ることを目的として、食品の栄養表示等の普及啓発及び適正化指導、特定給食施設の指導等を実施した。

(1) 地域食生活対策基盤整備

管内における栄養・食生活対策事業の効果的かつ円滑な推進と、関係者の連携による地域特性に応じた事業展開を図るため、地域食生活対策推進協議会を開催した。

ア 委員会

開催月日	内 容	出席委員数
平成 31 年 3 月 19 日	1 地域の高齢者（長期療養者）の栄養・食生活支援体制について 2 今後の栄養・食生活支援の取組みの方向性について	10

委員名簿

	所 属	役職名等	氏 名
医 療	三浦市医師会	地域医療・介護保険担当	藁谷 収
	三浦市立病院	管理栄養士	嘉山 有太
	福井記念病院	管理栄養士	松井 美代子
	せいれい訪問看護ステーション	所 長	草間 理子
福 祉	三浦ケアマネジャー連絡会	会 長	青木 芳隆
	地域包括支援センターおまかせ	管理者	斉藤 あゆみ
	はまゆう地域包括支援センター	看護師	小林 綾子
行 政	三浦市保健福祉部高齢介護課	課 長	中野 正和
	三浦市保健福祉部健康づくり課	管理栄養士	佐藤 志保
	鎌倉保健福祉事務所三崎センター	所 長	小枝 恵美子

イ 部会

開催月日	内 容	出席委員数
平成 30 年 12 月 20 日	1 講話 「地域と施設・病院間の栄養格差を縮めるために、栄養士 ができること」 講師 鶴巻温泉病院 栄養サポート室 室長 高崎美幸 2 協議事項 栄養・食生活支援を必要とする長期療養者の支援について ～今後の取組みの方向性～	7

(2) 高齢者の食生活支援事業

生活習慣病の発症・重症化の予防及び健康寿命の延伸に向けて、高齢者に対する栄養ケアの普及啓発及び地域人材の育成を行った。

ア 関係機関との連携による健康教育（出前講座）の実施

高齢者の低栄養予防の普及啓発のため、介護サービス事業所等を対象に健康教育を行った。

実施月日	内 容	施 設 名	参加者数
10月4日	高齢者の食事・栄養管理	グループホーム宮川	10

イ 食生活支援担当者研修会

地域で高齢者の食生活支援に携わる介護関係職員に向けて、研修会を開催した。

開催月日	内 容	講 師	参加者数
平成31年 2月22日	講演 「摂食・嚥下障害の評価と訓練の実際 ～施設でも在宅でも安全に食べてもらえるように するために～」	東京医科歯科大学 大学院医歯学総合 研究科 老化制御学系口腔 老化制御学講座 高齢者歯科学分野 准教授 戸原 玄	12

*特定給食施設等講習会と併せて実施

(3) 国民健康・栄養調査事業

平成30年度は、調査対象地区に該当しなかった。

(4) 専門的栄養指導・食生活支援事業

ア 個別栄養指導

疾病の予防・治療の両面から食生活等に関する正しい知識及び実践技術の啓発・普及のためそれぞれの疾病に応じた個別相談を行った。

〈専門栄養相談〉

疾 病 別	糖尿病合併症	難 病	高齢者等の低栄養	その他	合 計
指導件数	1	1	1	2	5

イ 栄養・食生活対策推進事業

健康の保持・増進を図るため、各年代に応じた食生活等に関する正しい知識及び実践技術の普及・啓発を行った。

区 分	集 団 指 導		個別指導	対 象 ・ 事 業 名
	延回数	延人数	延人数	
子育て支援センターと連携した食生活自立支援対策	1	15		乳幼児の保護者
学校と連携した食生活自立支援対策	1	92		中学3年生（卒業に向けた講話）
若い世代の食生活自立対策			104	県立三浦初声高等学校文化祭（詳細は24ページ）
合 計	2	107	104	

ウ 栄養表示等普及啓発及び活用推進事業

消費者に対する適正な食品情報の提供及び活用をめざして、食品表示法に基づく食品表示基準制度、並びに健康増進法に基づく特別用途食品の普及啓発と活用推進、食品の健康保持増進効果等に関する虚偽・誇大表示等の禁止に係る普及啓発を図るため、講習会及び個別相談等を実施した。

(ア) 普及啓発講習会

対 象	回 数	人 数	備 考
事業者	10	480	各種製造業等
消費者	21	721	食生活改善推進員等
給食施設	2	70	
合 計	33	1271	

(イ) 事業所に対する表示適正化指導(健康増進法)

今年度は、実績なし。

(ウ) 事業者に対する表示適正化指導(食品表示法)

区分	内 容	食 品 表 示 法						合 計	
		栄 養 表 示			栄 養 機 能 食 品		機 能 性 表 示 食 品		
		加工食品	生鮮食品	添加物	加工食品	生鮮食品	加工食品		生鮮食品
事前相談・指導	件 数	17						17	
	延 回 数	22						22	
適正化指導(改善指導)	件 数		1					1	
	延 回 数		3					3	
	改善確認数		1					1	
備考	改善指導内訳 他所通報（ ）、他自治体通報（ ）、衛生監視（ ）、その他（事業者からの相談）								

*消費者からの相談(食品表示法・健康増進法)は、今年度は実績なし。

(5) 特定給食等指導事業

ア 特定給食施設等講習会・種別講習会

健康増進法に基づき、給食施設の栄養管理の実施について、必要な指導、助言を行うと共に、利用者や職員等の健康に関する知識の普及や健康・栄養教育等の支援を行い、給食を通じた地域の健康づくりを推進した。

種別区分	実施回数	開催月日	参加施設数	参加者数	内容・講師等	
全体講習会	1	平成30年 7月20日	19	35	(1) 講話「食中毒予防について」 講師 三崎センター 食品衛生監視員 (2) 講話「災害時の備蓄の重要性と施設の役割 ～想定外の大規模災害に備えて～」 講師 公益財団法人積善会 曾我病院 栄養科長 西宮 弘之	
種別講習会	病院 介護老人 保健施設 介護老人 福祉施設 等	1	平成31年 2月22日 *1	10	14	講演「摂食・嚥下障害の評価と訓練の実際 ～施設でも在宅でも安全に食べてもらえるように するために～」 講師 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 老化制御学系口腔老化制御学講座 高齢者歯科学分野 准教授 戸原 玄
	学校 保育所 幼稚園等	1	平成30年 9月13日 *2	7	11	講演「子どもの食育～保護者支援も含めて～」 講師 相模女子大学 栄養科学部健康栄養学科 教授 堤 ちはる
合計	3		36	60		

*1 食生活支援担当者研修会、*2 地域保健活動推進研修と併せて実施

イ 給食施設個別指導

給食施設に対し、個別指導、相談を実施した。

区 分		管理栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいる施設		栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいない施設		
		施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数	
指 定 施 設 ①	学 校	01								
	病 院	02		1	1					
	介護老人保健施設	03								
	老人福祉施設	04								
	児童福祉施設	05								
	社会福祉施設	06								
	事業所	07								
	寄宿舎	08								
	矯正施設	09								
	自衛隊	10								
	一般給食センター	11								
	その他	12								
	計		0	0	1	1	0	0	0	0
1 回 3 0 0 食 以上 又は 1 日 7 5 0 食 以上	(指定施設①を除く) ②	学 校	01		1	1	2	3		
		病 院	02							
		介護老人保健施設	03							
		老人福祉施設	04							
		児童福祉施設	05							
		社会福祉施設	06							
		事業所	07							
		寄宿舎	08							
		矯正施設	09							
		自衛隊	10							
		一般給食センター	11							
		その他	12			1	1			
	計		0	0	2	2	2	3	0	0
1 回 1 0 0 食 以上 又は 1 日 2 5 0 食 以上	(①、②を除く) ③	学 校	01							
		病 院	02			1	1			
		介護老人保健施設	03			2	3			
		老人福祉施設	04	3	3	1	3			
		児童福祉施設	05						2	2
		社会福祉施設	06							
		事業所	07							
		寄宿舎	08							
		矯正施設	09							
		自衛隊	10							
		一般給食センター	11							
		その他	12	1	1	1	1			
	計		4	4	5	8	0	0	2	2
そ の 他 の 給 食 施 設	学 校	01								
	病 院	02								
	介護老人保健施設	03								
	老人福祉施設	04								
	児童福祉施設	05						2	2	
	社会福祉施設	06								
	事業所	07								
	寄宿舎	08						1	1	
	矯正施設	09								
	自衛隊	10								
	一般給食センター	11								
	その他	12					2	2	5	5
	計		0	0	0	0	2	2	8	8

ウ 栄養改善普及運動事業

「かながわ健康プラン21（第2次）」における栄養・食生活の目標のうち、食生活の基本である「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の増加の割合」を推進するため、健康増進を目的とした給食施設である事業所及び学校と連携し、事業所では従業員を対象に、学校では保護者を対象に食育を実施した。

(ア) 事業所

実施月日	内 容	実施事業所	参加者数
8月28日	「そろえて食べてスマイルスリー」 ～主食・主菜・副菜をそろえた食事～	介護事業所	60

(イ) 小・中学校

実施月日	内 容	実施学校名	参加者数
6月4日	「そろえて食べてスマイルスリー」 ～主食・主菜・副菜をそろえた食事～	南下浦中学校	28
6月27日		旭小学校	37
7月2日		三崎小学校	44
1月25日		名向小学校	20
合 計			129

(6) 市の栄養改善事業への連絡調整・業務支援

実施回数	内 容
7	三浦市栄養改善事業の業務支援

(7) 人材育成

〈地区組織等の育成〉

区 分	指導回数	延べ人数	内 容
食生活改善推進員リーダーの育成	16	336	定例会、県食生活改善推進団体連絡協議会ブロック別研修会等
地域リーダー等育成指導	2	60	食生活改善推進員養成講座
合 計	18	396	

〈地域栄養士等育成指導〉

区 分	指導回数	延べ人数	内 容
在宅栄養士研修	1	4	地域における食育活動
栄養士等指導（臨地実習生等）	18	111	管理栄養士等学生指導、大学での講義
合 計	19	115	

(8) 地域保健活動推進研修事業

地域において食育及び栄養・食生活対策を推進する市町及び関係機関・団体等の栄養士等を対象に研修を実施した。

開催月日	内 容	参加者数
平成 30 年 9 月 13 日	講演 「子どもの食育～保護者支援も含めて～」 講師 相模女子大学 栄養科学部健康栄養学科 教授 堤 ちはる	26

*特定給食施設・種別講習会と併せて実施

4 成人・老人保健

(1) がん検診普及啓発セミナー

開催月日	内 容	参加者数 (配布枚数)
①平成30年6月12日～25日 ②平成31年2月8日～15日	食品衛生責任者講習会 リーフレット配布	① 472部 ② 90部
11月17日	県立三浦初声高等学校文化祭 リーフレット配布、乳がんモデル触診	100部
11月18日	みうら市民まつり リーレット配布、乳がんモデル触診	300部

神奈川労務安全衛生協会横須賀支部や三浦半島地域産業保健センターと連携し、職域分野のがん検診受診促進に努めた。

(2) たばこ対策

地域禁煙サポート推進事業（事業開始 平成17年度）を、「神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例」の普及啓発と連動して実施した。また、関係機関・団体と協働して禁煙・分煙・防煙研修会・講習会の開催や分煙普及媒体の配布及び随時禁煙相談などを行い、管内のたばこ対策の推進に取り組んだ。

ア 会議

たばこ対策検討会議(平成17年度から開催)の開催

ポスターの審査とたばこ対策について意見交換を行った。

所 属	審 査 員	備 考
教育関係	三浦市教育委員会 学校教育課 指導主事 小松 亮	三浦市教育関係者
三浦市	三浦市健康づくり課 課長 立石 克久	三浦市のたばこ対策の担当部署
県	たばこ対策グループ グループリーダー 橋本 正彦	県・保健福祉事務所のたばこ担当部署
美術関係	県立三浦初声高等学校 美術教諭 大石 亜佳音	ポスターの構図・デザイン・色使い等美術的な観点からの審査を担当
三崎センター	所長 小枝 恵美子	三崎センター所長

イ 禁煙相談

電話相談（随時）ならびに各イベントに設けた相談ブースで、禁煙希望者とその家族・関係者に禁煙に関する情報を提供、相談を実施した。

ウ 喫煙・受動喫煙防止ポスター原画コンクール(事業開始 平成 23 年度)

小中学生を対象に夏休みに作品募集を行い、たばこ対策検討会議で審査し、特賞 1 人と入賞 4 人を選出した。特賞作品は普及啓発ポスターの原画にし、教育機関・医療機関・行政機関等に配布した。

応募数 157 件 ポスター作成枚数 250 枚

入賞作品は所内やイベント会場に掲示するとともに当所ホームページに掲載した。

特賞受賞生徒は平成 30 年 12 月 5 日三浦市立初声小学校校長室で表彰式を実施した。

協力 三浦市教育委員会

エ 普及啓発（講習会等）

イベント・事業等		対象者	出席者数	
住 民	三浦市歯のフェスティバル	住 民	96	496
	県立三浦初声高等学校文化祭	住 民	100	
	みうら市民まつり	住 民	300	
未成年 関 係	夏休み喫煙・受動喫煙防止体験教室	小学生・指導員	84	255
	喫煙防止教育 ※薬物乱用防止教室内 (三崎中学校)	中学 2 年生 教師・薬物相談員・ 保護司	145	
	看護学生等実習生	看護学生等	26	
合 計			751	

(3) 未病対策（事業開始 平成 25 年度）

「未病を改善するかながわ宣言」に基づき、女性の健康づくりに対する啓発と知識の普及を目的に、各イベントでリーフレット配布をすると共に、普及啓発活動を行った。

開催月日	主なイベント	配布数
30年 6 月 10 日	歯のフェスティバル	100
30年 11 月 17 日	県立三浦初声高等学校文化祭	100
30年 11 月 18 日	みうら市民まつり	300
31年 1 月 14 日	三浦市成人式	162

5 介 護 保 険

介護保険指定事業者等指導

介護保険制度の円滑な推進を図るために、管内に事業所を有する介護保険事業所のうち施設及び居宅サービスの医療系サービスが含まれる事業所に対して、鎌倉保健福祉事務所の実施指導に当所の専門職（保健師・栄養士）が同行し、指導を実施した。（7事業所）

事業所数		三浦市
サービス 内 訳	訪問介護	3
	訪問看護	1
	通所介護	4
	通所リハビリテーション	1
	短期入所生活介護	5
	短期入所療養介護	1
	特定施設入所者生活介護	3
	福祉用具貸与	1
	特定福祉用具販売	1
	介護老人福祉施設	6
	老人保健施設	1
	（予防）訪問看護	1
	（予防）通所リハビリテーション	1
	（予防）短期入所生活介護	5
	（予防）短期入所療養介護	1
	（予防）特定施設入所者生活介護	3
	（予防）福祉用具貸与	1
	（予防）特定福祉用具販売	1
	総 数	40

*平成18年4月1日より介護予防事業所を含む。

*担当分の事業所を計上。

6 地域福祉及び貸付事業

(1) 母子・寡婦福祉資金等の貸付

母子・寡婦家庭の生活の安定と児童の健全な育成を図るために必要な資金の貸付決定を行った。

区分	事業開始	事業継続	技能習得	就職支度	住宅	転宅	医療介護	生活	修学	就学支度	修業	結婚	児童扶養	合計
母子									9	7				16
寡婦														
特別母子														

(2) みんなのバリアフリーまちづくり条例の普及啓発

関係機関と協力して、リーフレット及び啓発物品をイベント等に合わせて配布することにより条例の普及啓発に努めた。

実施月日	イベント等	事業内容	件数
11月18日	みうら市民まつり	色覚障害者疑似体験の実施	40

第 4 章 保健予防課業務

感染症については、新型インフルエンザ等の発生時に即時に対応できる地域医療体制を整備するため「三浦地域感染症医療体制対策会議」を開催し、関係機関の連携体制等について協議を行った。

結核、エイズ（性感染症を含む）については、重点的な予防対策と出前型講習会等を地域に対して普及啓発を中心に実施した。

精神保健福祉に関しては平成30年9月より措置入院された方が退院後必要な支援を切れ目なく受けながら、安心して生活できるよう、本人のニーズに応じた退院後支援の取り組みを始めた。また、精神障害があっても安心して自分らしい暮らしをすることができるよう地域包括ケアシステムの構築を目指し、協議の場を設けた。

難病、肝臓疾患、原爆被爆者、認知症疾患、精神障害については、患者やその家族に対する相談・指導、普及啓発を実施した。

1 一 般 健 康 相 談

住民の健康に関する相談に対し、保健師による保健指導を行い、住民の健康保持増進に努めた。

2 結 核 対 策

結核は、平成19年4月1日に「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」において二類感染症に位置づけられている。30年度も前年に引き続き患者支援、家族・接触者健診等を実施して、感染者の早期発見、感染の拡大防止に努めた。

(1) 結核患者の状況

ア 登録患者数

(ア) 年末現在登録患者数

(平成30年12月31日現在)

区 分	総 数	活 動 性 結 核				肺外結核活動性	不活動性結核	活動性不明	潜在性結核 (別掲)
		肺結核活動性							
		登録時 喀痰塗沫 陽性	登録時 その他の結核菌陽性	登録時 菌陰性・その他					
平成 28 年	24	3		3		18		10	
平成 29 年	20	1	4		1	14		7	
平成 30 年	15	2	1		2	10		4	
受 療 別	入 院								
	通 院	5	2	1	2			2	
	観 察 中	10				10		2	
	不 明								

(イ) 年末現在年齢別登録患者数

(平成30年12月31日現在)

区 分	総 数	活 動 性 結 核				不 活 動 性 結 核	活 動 性 不 明	潜在性結核 (別掲)	
		肺結核活動性			肺外結核活動性			治 療 中	観 察 中
		登 録 時 喀 痰 塗 沫 陽 性	登 録 時 そ の 他 の 結 核 菌 陽 性	登 録 時 菌 陰 性 ・ そ の 他					
総 数	15	2	1		2	10			
0～9歳									
10～19歳									
20～29歳	1					1			
30～39歳	1					1			
40～49歳	2					2		1	
50～59歳								1	
60～69歳	1					1			
70～79歳	4		1			3	1		
80歳～	6	2			2	2	1		

イ 新登録患者数

(平成30年1月1日～12月31日)

年 次	総 数	活 動 性 結 核				潜在性結核 (別掲)
		肺結核活動性			肺外結核 活 動 性	
		喀痰塗沫 陽 性	そ の 他 の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他		
平成28年	7	2		4	1	3
平成29年	7	1	5		1	1
平成30年	10	6	2		2	4
0～9歳						
10～19歳						
20～29歳						
30～39歳						
40～49歳						1
50～59歳						1
60～69歳						
70～79歳	3	2	1			1
80歳～	7	4	1		2	1

(2) 感染症診査協議会結核部会

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第20条による感染のおそれのある患者の入院勧告及び第18条による就業制限を行うこと、第37条の2による医療費の公費負担の決定について、鎌倉保健福祉事務所感染症診査協議会結核部会へ諮問した。

医療費公費負担診査件数

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

区 分	合 計	20条申請	37条の2申請(通院患者)						
			小 計	被用者保険		国民 保険	後 期 高齢者	生活 保護	その他
				本人	家族				
申請件数 (計)	30	10	20	7		4	9		
医療内容 合 格	30	10	20	7		4	9		
公費負担 承 認	30	10	20	7		4	9		
公費負担 不 承 認									
入院勧告 件 数	5	5							
入院延長 件 数	5	5							

(3) 健康診断

管理検診・接触者健診

経過観察中の結核患者に対する管理検診、患者家族・接触者に対する健康診断を実施した。

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

区 分	受診者数			受診結果		
	当所	医療機関	合計	要医療	経過観察	異常なし
管理検診		5	5			5
接 触 者 健康診断	60	6	66	6	3	57

検診内容

事業区分	エックス線 (委託)	IGRA検査		ツベルクリン 反 応 検 査 (委託)	喀痰検査 (委託)
		QFT検査 (所内)	(委託)		
管理検診	5				
接 触 者 健康診断	2	60	4		

3 感染症対策

感染症の予防については、ホームページや講習会の開催等により普及啓発を図るとともに、発生した場合は、医療機関や施設等の報告に基づき二次感染の防止等に取り組んでいる。

(1) 感染症発生状況

- ・患者居住地に関わらず、管内の医療機関から保健福祉事務所に発生届が提出される。
 - ・他保健所が受理した発生届の患者・接触者について、居住地が管内の場合には調査依頼がある。
- ア 発生状況（全数把握対象疾患のみ。2類 結核を除く。）

分類	病名	発生届	調査依頼	備考
3類	腸管出血性大腸菌	1		疫学調査及び接触者調査あり
5類	百日咳	6		
5類	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		
5類	アメーバ赤痢	1		
5類	風しん	1	5	調査依頼の内訳（東京都港区1件、横須賀市4件）

イ 施設の調査・指導件数

施設種別	件数	備考
医療機関		(インフルエンザ、感染性胃腸炎含め)
施設（高齢者施設等）	4	(インフルエンザ4件)

(2) インフルエンザ様疾患による学級閉鎖状況

施設	平成30年度					平成29年度				
	施設数	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	欠席者数	施設数	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	欠席者数
幼稚園										
小学校	11		6	5	88	21		12	9	130
中学校	1			1	6	7			7	44
高等学校										
計	12		6	6	94	28		12	16	174

※ 報告数はのべ数

(3) 感染症予防講習会の実施

社会福祉施設従事者等を対象とした施設へ出向く出前型講習会及び当所を会場とする実技を中心とした感染症対策研修会を開催した。

種 別	開催回数	対 象	参加者数	講 師
出前型講習会	7	施設職員 入居者等	72	三崎センター医師等
感染症対策 研 修 会	1	施設職員等	14	三崎センター医師、保健師

(4) 三浦地域感染症医療体制対策会議の開催

神奈川県新型インフルエンザ等対策行動計画に基づく対策会議を開催し、新型インフルエンザ等の発生時に即時に対応できるよう、関係機関と連携体制等について協議を行った。

開催月日	内 容
平成30年11月19日	1 講演「最近の感染症発生動向と対策～2020&2019大会に備えて～」 2 新型インフルエンザ等対策の取り組み状況と課題 3 平成29・30年度管内の感染症発生状況、平成30年度蚊のモニタリング調査 4 その他

4 エイズ等対策

地域においてはエイズ予防教育やパンフレットを配布しながら啓発活動に取り組んでいる。
(平成26年度から組織再編に伴い、当所ではエイズ検査は実施せず、本所に集約された)

(1) エイズ予防啓発事業

ア 地域エイズ予防啓発事業

実施月日	回数	実施事業	参加者数	共催・協力団体等
6月10日	1	歯のフェスティバル	100	三浦市
11月17日	1	県立三浦初声高等学校文化祭	100	県立三浦初声高等学校
11月18日	1	みうら市民まつり	300	三浦市・三浦市社会福祉協議会

イ 青少年エイズ・性感染症予防講演会

H30年度は申込なし(県立三浦臨海高等学校と県立平塚農業高等学校初声分校が合併して、県立三浦初声高等学校になったため)

5 難 病 対 策

原因が不明で治療方法が確立していない331種類の難病の患者の医療費給付申請を受付けるとともに患者や家族等に対し各種相談事業を実施した。

(1) 指定難病医療助成

[指定難病医療費受給者状況]

(単位：人)

疾患番号	疾 患 名	男	女	合計
2	筋萎縮性側索硬化症	1		1
5	進行性核上性麻痺	4	2	6
6	パーキンソン病	28	34	62
11	重症筋無力症	5	11	16
13	多発性硬化症/視神経脊髄炎		5	5
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運動ニューロパチー	2		2
17	多系統萎縮症	1	2	3
18	脊髄小脳変性症（多系統萎縮症を除く）	5	3	8
19	ライソゾーム病	1		1
21	ミトコンドリア病	1		1
22	もやもや病	2	2	4
28	全身性アミロイドーシス	1		1
34	神経線維腫症	2		2
35	天疱瘡	3		3
40	高安静脈炎		1	1
41	巨細胞性動脈炎		1	1
42	結節性多発動脈炎	1		1
43	顕微鏡的多発血管炎	2	3	5
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	1		1
46	悪性関節リウマチ	2	5	7
49	全身性エリテマトーデス	4	18	22
50	皮膚筋炎/多発性筋炎	2	10	12
51	全身性強皮症	2	11	13
52	混合性結合組織病	1	2	3
53	シェーグレン症候群	1	5	6
56	ベーチェット病	3	6	9
57	特発性拡張型心筋症	6	4	10
60	再生不良性貧血		2	2
61	自己免疫性溶血性貧血	1		1
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1		1
63	特発性血小板減少性紫斑病	2	8	10
65	原発性免疫不全症候群		1	1
66	IgA腎症	2	2	4
68	黄色靭帯骨化症	1	1	2
69	後縦靭帯骨化症	8	5	13
70	広範脊柱管狭窄症	2		2
71	特発性大腿骨頭壊死症	2	3	5
72	下垂体性ADH分泌異常症	1		1
75	クッシング病	1		1
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	1	1	2
78	下垂体前葉機能低下症	2	1	3
79	家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）	1		1
80	甲状腺ホルモン不応症		1	1
84	サルコイドーシス	1	3	4
85	特発性間質性肺炎	9	4	13
86	肺動脈性肺高血圧症		1	1
88	慢性血栓性肺高血圧	1		1
90	網膜色素変性症	4	9	13
93	原発性胆汁性肝硬変	1	7	8
95	自己免疫性肝炎		1	1
96	クローン病	1	1	2
97	潰瘍性大腸炎	25	20	45
98	好酸球性消化管疾患		1	1
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む）	1	2	3
224	紫斑病性腎炎		1	1
271	強直性脊椎炎	3	1	4
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	1		1
306	好酸球性副鼻腔炎		1	1
	計	153	202	355

(2) 難病対策事業

ア 難病患者地域支援ネットワーク事業

(ア) 在宅療養支援計画策定評価事業（検討会）

開催月日	内 容	対 象	参加数
平成30年4月27日	<ul style="list-style-type: none"> ・チェックリスト、フローチャートについて ・介護保険サービスについて ・意見交換 	保健、医療、福祉、介護の関係者 患者家族	10
平成30年6月15日	<ul style="list-style-type: none"> ・「難病患者の支援に使える情報<三浦市版>（案）について ・意見交換 ・今後の予定について 	保健、医療、福祉、介護の関係者 患者家族	8

(イ) 医療相談等事業

[講演会・相談会] *難病患者在宅ケア従事者研修会と同日開催

開催月日	内 容	講 師	対 象	参加数
平成30年9月20日	「神経難病の病気の理解と最新情報について」	横浜神経内科・内科 クリニック院長 山田 人志	患者、家族 及び関係 者等	29

[つどい]

開催月日	内 容	講 師	対 象	参加数
平成30年6月26日	網膜色素変性症患者のつどい ・情報提供、交流会、福祉機器の展示	神奈川県 網膜色素変性症協会 役員 溝田隆之	患者、家族 保健医療 介護関係 者	28

(ウ) 訪問相談事業（訪問相談員を派遣した個別の相談・助言）

訪問相談員	対 象 実人数	訪問回数 (延)
1	3	10

イ 難病患者在宅ケア従事者研修会 *難病講演会・相談会と同日開催

開催月日	内 容	講 師	対 象	参加数
平成30年 9月20日	【難病を理解するシリーズ3】 「日常生活に役立つリハビリテー ション」	登戸内科・脳神経クリニック 理学療法士 三上 恭平	介護保険 関係職員 等	32

ウ 訪問相談・随時相談

区 分	訪 問 数		電話・メール・文書 相談延人数	所内面接 延 人 数
	実人数	延人数		
男	5	11	36	27
女	7	10	30	26
合 計	12	21	66	53

6 肝 臓 疾 患 対 策

(1) C型肝炎・B型肝炎検査及び相談

C型肝炎・B型肝炎感染の心配のある方に対し、検査及び相談を行なった。

区 分	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
相 談	2	1	4	2
C型肝炎検査	1	1	2	
B型肝炎検査	1	1	2	

(2) 肝炎治療医療費助成

B型及びC型ウイルス性肝炎の根治を目的とするインターフェロン治療（少量長期投与を除く）及びC型ウイルス性肝炎に対して行われるインターフェロンフリー治療並びにB型ウイルス性肝炎に対して行われる核酸アナログ製剤治療に係る医療給付申請を受け付けた。

肝炎治療医療費助成認定件数

インターフェロン治療	3剤併用療法	核酸アナログ製剤治療	インターフェロンフリー
		20	6

7 原爆被爆者援護対策

被爆者健康手帳及び被爆者のこども健康診断受診証の所持者に対して健康診断を実施するとともに、各種申請等を受け付けた。

(1) 被爆者健康手帳等交付状況

(平成31年3月31日暫定)

区 分	平成30年度		
	既交付総数	新規交付(転入)	返納(転出・死亡)
被爆者健康手帳	18		1
健康診断受診者証			
被爆者のこども受診者証	29	1	
合 計	47	1	1

(2) 被爆者健康診断受診状況

区 分	一般検査				がん検査		精密検査		収容検査	
	受診者	肝機能検査	ヘモグロビンA1c検査	要精検者	受診者	要精検者	受診者	要精検者	受診者	要精検者
平成28年度 合計	1	1	1							
平成29年度 合計	1	1	1							
平成30年度	合 計	1	1	1						
	第1回 5月	1	1	1						
	第2回 11月									

8 認 知 症 対 策

急速な高齢社会の進行に伴い、増加傾向にある認知症疾患患者やその家族に対する相談・訪問指導事業を行った。

(1) 相談事業

ア 相談内容

区 分	項 目	相 談 件 数 (実数)	相 談 内 容								
			疾 病 一 般	問 題 行 動	治 療 関 係	看 護 介 護	問 介 護 者 自 身 の 題	サ 介 護 者 の 支 援	サ ー ビ ス 保 険	介 護 者 の 支 援	そ の 他
	精神科医の定例相談	2 (2)	2	1	2	2					7
	随 時 相 談	80 (23)	11	10	18	4	1	13	17	7	81
	計	82 (25)	13	11	20	6	1	13	17	7	88

イ 相談の対象と方法

区 分	相談件数 (計)	相談の対象		相談の方法			
		新規相談	継続相談	電 話	面 接	訪問	その他
定例相談	2	2			2		
随時相談	80	23	57	74	6		
計	82	25	57	74	8		

(2) 訪問指導事業

訪 問 数		訪 問 内 容								
実 人 数	延 人 数	疾 病 一 般	問 題 行 動	治 療 関 係	看 護 介 護	介 護 者 自 身 の 問 題	介 護 保 険 サ ー ビ ス	介 護 者 の 支 援	そ の 他	合 計
6	28	18	1	20	3		15	8	22	87

(3) 処遇困難事例検討事業研修会

ア 研修会及び講演会

日時	内容	講師	会場	参加者数
平成30年 10月16日	「若年性認知症当事者と家族の理解」 ～それでも地域で生きていけたら～	公益社団法人 認知症の人と家族の会 神奈川県支部 岸 正晴	三浦合同庁舎 4階衛生教育室	23

イ 事例検討会

日時	内容	講師	会場	参加者数
平成30年 7月25日	「認知症患者とその家族のストレン グスを見つける」	医療法人財団青山会 こころの相談センター チームブルー 管理者 宮川啓子	三浦合同庁舎 4階衛生教育室	15

(4) 普及啓発

健康教育回数	対象	参加者数
6	施設職員・市民	55

* 出前型講習会、認知症サポーター養成講座を実施

(5) その他

ア 徘徊高齢者SOSネットワーク連絡調整

他の保健所等からの依頼に基づき、管内及び他の地域で徘徊により行方不明となった認知症高齢者の早期発見のために、関係機関へ協力の依頼をした。30年度も他の地域からの依頼のみであった。

協力依頼回数	依頼地域・保健福祉事務所
69	埼玉県 富山県 熊本県 横浜市 川崎市 相模原市 横須賀市 藤沢市 茅ヶ崎市 (保健福祉事務所・センター) 平塚 秦野 鎌倉 小田原 厚木 大和

9 精神保健福祉対策・自殺対策

精神障害者の早期発見、早期治療と社会復帰を援助することを目的に、相談・訪問等を実施するとともに、普及啓発講演会・研修会を開催し、自殺対策を始め精神保健福祉思想の普及に努め、三浦市の担当課と連携し推進を図った。あわせて精神障害者の適正な医療の推進に努めた。

(1) 精神保健福祉相談・訪問指導

嘱託医による精神保健相談、訪問指導を実施したほか、福祉職及び保健師が相談・訪問を実施した。

ア 相談・訪問指導

(ア) 把握区分

区 分	人 員		保健所把握新	年度新	再
	実人員	延人員			
相 談	110	387	78	32	277
訪 問	6	46	2	4	40

(イ) 相談性別・年齢

区 分	性 別			年 齢								
	男	女	不明	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70以上	不明
実人員	63	46	1		3	9	13	23	18	10	14	20
延人員	251	135	1		12	23	34	93	115	43	39	28

(ウ) 訪問性別・年齢

区 分	性 別		年 齢								
	男	女	0～9	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70以上	不明
実人員	4	2		2			1	1	2		
延人員	25	21		6	2	4	15	11	5	3	

(エ) 相談・訪問契機

区 分	実人員	本 人	家 族	医療機関	市町村	警 察	その他
相 談	110	29	35	14	6	8	18
訪 問	6			1		2	3

(オ) 相談種別

区 分	延 人 員	治 療 の 問 題	生 活 上 の 問 題	社 会 参 加 の 問 題	心 の 健 康 問 題	そ の 他
相 談	387	147	110	32	82	16
訪 問	46	14	21	10		1

(カ) 診断名

区分	実 人 員	統合失調症・妄想性障害	気分（感情）障害	器 質 性 精 神 障 害	精 神 ・ 行 動 の 障 害	精 神 ・ 行 動 の 障 害 ア ル コ ー ル 以 外 の 精 神 作 用 物 質	神 經 症 性 ・ ス ト レ ス 関 連 障 害	生 理 的 障 害 等	成 人 の パ ー ソ ナ リ テ イ 及 び 行 動 障 害	精 神 遅 滞 （ 知 的 障 害 ）	心 理 的 発 達 の 障 害	小 児 期 ・ 青 年 期 の 障 害	て ん か ん	診 断 保 留 ・ 特 定 不 能	精 神 障 害 と 認 め ず	未 受 診	不 明
相談	110	18	14	1	5	4	3		5		3					20	37
訪問	6	3	1											2			

(キ) 特定の問題群

区分	合 計	該 当 な し	性 格 上 の 問 題	児 童 虐 待	家 庭 内 暴 力	D V	高 齢 者 虐 待	食 生 活 上 の 問 題	ア デ イ ク シ ョ ン	障 害 者 虐 待	近 隣 苦 情
相談	390	297	1	2	5		1	1	69		14
訪問	50	38		2				2	7		1

(ク) 相談者(複数)

区分	合 計	本 人	家 族	医 療 機 関	市 町 村	そ の 他
相談	437	114	118	87	28	90
訪問	118	35	35	17	13	18

(ケ) 援助方法（相談）

区分	合 計	所 内 面 接	電 話	文 書 等
相談	387	52	329	6

(コ) 援助方法（訪問先）

区分	合 計	家 庭	事 業 所	医 療 機 関	市 町 村	そ の 他
訪問	46	23	1	15		7

(サ) 担当者

区分	合 計	医 師	福 祉 職	保 健 師	事 務 職	そ の 他 関 係 職 員
相談	400	14	254	131	1	
訪問	48	1	34	13		

(2) 普及啓発活動

ア 精神保健福祉知識の普及啓発・自殺対策

実施月日	名 称	対 象	内 容	参加者数
平成30年 10月10日	メンタルヘルス 市 民 講 座	一般県民 行政職員 関係者等	「アルコールと私たちの健康」 講師：アスク・ヒューマン・ケア 研修相談センター所長 水澤 都加佐	都合により 中 止

イ 出前講座

実施月日	回数	対 象	内 容	参加者数
平成31年 3月5日	1	地域活動支援センター 利用者及び職員	ストレスへの対応について	17
平成30年 12月17日	1	市内小学校5年生及 び教職員	アルコールと健康	28

(3) 社会復帰の支援

ア 当事者・家族への普及啓発

実施月日	名 称	対 象	内 容	参加者数
平成30年 10月17日	精神保健 家族教室	精神疾患 (主に統合失調 症)の家族	「家族が知っておきたい福祉サービスとその 利用について」 講師：こころの相談センターチームブルー 管理者 宮川 啓子	6

(4) 団体への支援

ア 精神保健福祉関係機関・団体への支援

名 称	支援回数	援 助 内 容
うしお会（三浦地域精神衛生家族会）	5	例会等への出席
鎌倉逗子断酒会	12	酒害相談の開催等
AA三浦グループ	6	情報交換

(5) 関係機関との連携

ア 会議

名 称	実施回数	内 容
鎌倉・横須賀三浦・藤沢地域 精神科病院関係機関連絡会	1	・精神障害にも対応した地域包括ケアシステ ムの理解と地域の連携を考える

(6) 医療保護関係事務

ア 精神保健診察（精神保健福祉法第27条）

（ア）精神保健福祉法に基づく一般からの申請（22条）・警察官通報（23条）に対し精神保健福祉センターの兼務職員として調査等を行った。

区 分	調 査	指定医診察結果				受療指導等
		要措置	不要措置			
			入院	入院外	医療不要	
一般からの申請（22条）						
警察官通報（23条）		2	1		1	
	時間外	8	2		1	1
						4（診察不実施）

*時間外は精神保健福祉センターが対応

イ 措置入院者の退院後支援（平成30年9月～）

措置入院者	入院中の面接者	計画作成の同意者	計画作成者	退院後支援者数
2	2	1	1	1

ウ 精神科病院実地指導・実地審査（精神保健福祉法第38条の6）

鎌倉保健福祉事務所に協力して実施した。

対象：1施設

エ その他医療保護事務

区 分	件 数 （ ）は管内再掲
医療保護入院者の入院届の進達	482（67）
退院届の進達	462（61）
定期病状報告（措置入院者）の進達	
定期病状報告（医療保護入院者）の進達	113（18）

(7) 自殺対策

ア 会議

名 称	実施回数	内 容
三浦市との打合せ会議	2	<ul style="list-style-type: none"> 自殺対策計画策定に向けた他市町村の動向及び留意点等について 自殺対策計画策定に向けた進捗状況等について

イ 自殺対策啓発キャンペーン

開催月日	開催場所	内 容
9月26日 3月18日	三崎口駅前 三浦海岸駅前	自殺対策等リーフレットの配布

ウ こころサポート講座（出前講座）

実施月日	回数	対 象	内 容	参加者数
平成30年9月20日 ～ 平成31年1月23日	4	高齢者施設等職員等	こころサポート講座	37

10 保健福祉サービス連携調整会議

地域精神保健福祉委員会

(1) 地域精神保健福祉委員会

精神障害者が安心して生活できる地域づくりをするために、保健・医療・福祉に係る各機関や関係団体の連携をはかり地域生活支援の充実をはかることを目的に開催している。

開催月日	内 容
平成31年2月21日	1 鎌倉保健福祉事務所三崎センターにおける精神保健福祉業務実施報告 2 三浦市における精神保健福祉医療の状況、取組み及び自殺対策について 3 措置入院者の退院後支援について 4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた協議内容について (1) これまでの経過及び部会の報告 (2) 意見交換

出席者名簿

区 分	所 属 名
医療機関	福井記念病院 院長、地域連携室長 三浦市立病院 地域医療科 青山会津久井浜クリニック マネージャー
相談支援事業所	こころの相談センターチームブルー 管理者 相談支援事業所 エール 管理者 ・ ビリーブ 管理者
関係機関・団体	就労・生活サポートセンター三浦 管理者
地域包括支援センター	三浦市社会福祉協議会地域包括支援センターおまかせ 管理者 はまゆう地域包括支援センター 管理者
三浦市	保健福祉部 福祉課長・グループリーダー
県機関	精神保健福祉センター調査・社会復帰課長 鎌倉保健福祉事務所三崎センター 所長

(2) 部会

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を進めるために、具体的な検討作業を行うことを目的に開催している。

開催月日	内 容
平成30年12月5日	1 三浦地域における精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた協議事項について (1) 国、神奈川県の動向 (2) これまでの経過について (3) 意見交換

出席者名簿

区 分	所 属 名
医療機関	福井記念病院 地域連携室
相談支援事業所	こころの相談センターチームブルー
関係機関・団体	就労・生活サポートセンター三浦
三浦市	保健福祉部 福祉課

第 5 章 生活衛生課業務

快適な生活環境を保持するため、理・美容所、クリーニング所、旅館等の環境営業施設や海水浴場等の許認可・監視指導、大規模浄化槽や特定建築物等施設の適正管理の指導及び犬等の動物愛護指導並びに薬局等の許認可・監視指導及び薬物乱用防止活動等を行った。

また、飲食物による危害の発生を未然に防止するために、飲食店等の食品関係営業施設の許認可・監視指導、営業者等に対する衛生講習会を開催し、営業者による自主管理の徹底を図るとともに、流通している食品の細菌や添加物等について収去検査を行った。

1 環 境 衛 生

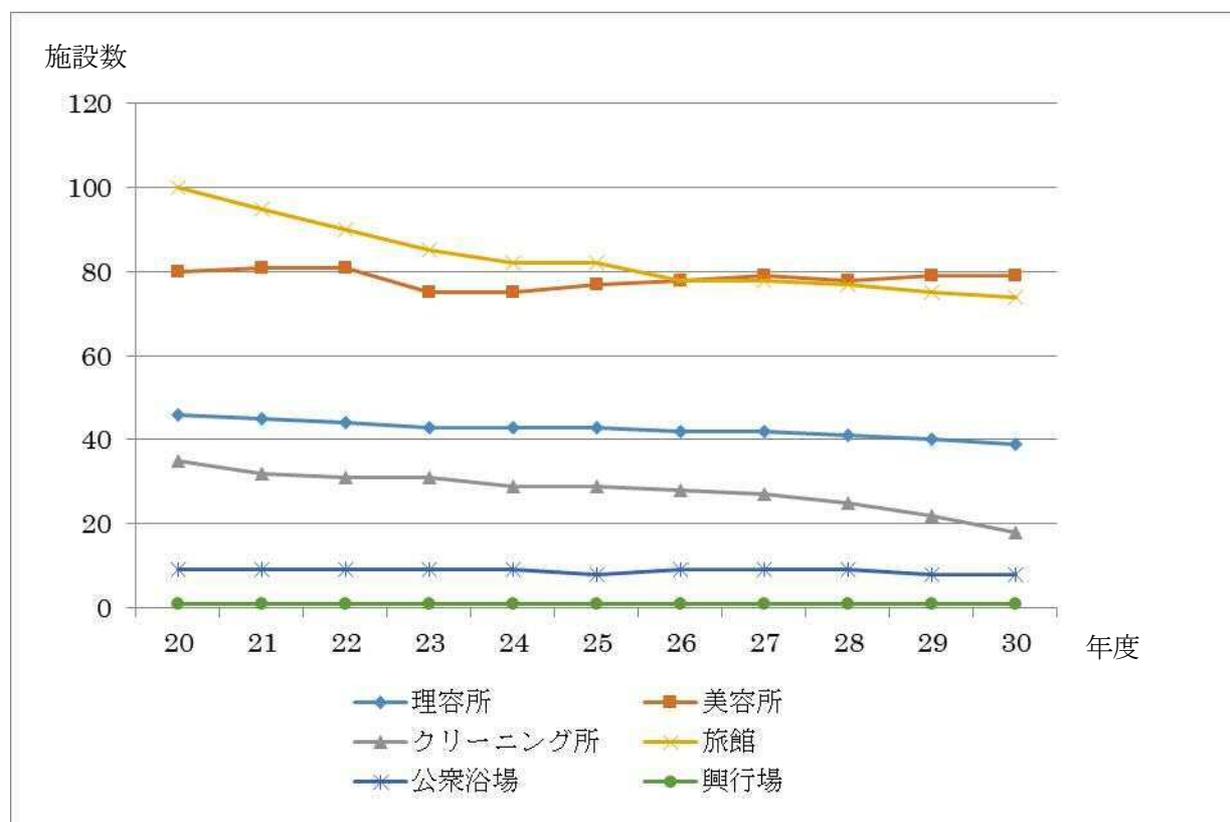
(1) 環境衛生営業施設等

ア 環境衛生営業施設数及び監視指導状況

環境衛生営業施設について、施設・設備及び使用器具の衛生管理の向上を図った。

業 種 \ 項 目	施 設 数	新規許認可 件 数	廃止件数	監視指導 件 数
理 容 所	39		1	24
美 容 所	79	1	1	33
クリーニング所	18		4	15
旅 館	74	1	2	78
住宅宿泊事業	4	4		4
公 衆 浴 場	8			8
興 行 場	1	1	1	11
合 計	223	7	9	173

環境衛生営業施設数の年次推移



イ 海水浴場等施設数及び監視指導状況

海水浴場、プール及び更衣休憩所について、衛生の確保と危険防止を図るため監視指導を行った。

区分	項目	施設数	監視指導件数
海水浴場		5	41
更衣休憩所		15	122
プール		8	6
合計		28	169

ウ 海水浴場の水質検査実施状況

海水浴場の水質調査を実施した。

海水浴場	実施月日	ふん便性大腸菌群数(個/100ml)		COD(mg/1)		透明度(m)	pH	油膜	判定
		MIN ~ MAX	平均値	MIN ~ MAX	平均値		MIN ~ MAX		
三浦海岸	シーズン前	<2 ~ 16	3	1.0 ~ 2.1	1.7	1<	8.1 ~ 8.2	無	A
	シーズン中	<2 ~ 2	<2	2.0 ~ 3.7	2.8	1<	8.3 ~ 8.4	無	B
大浦	シーズン前	<2 ~ <2	<2	1.5 ~ 2.0	1.8	1<	8.2 ~ 8.3	無	AA
	シーズン中	<2 ~ <2	<2	1.5 ~ 3.7	2.8	1<	8.3 ~ 8.4	無	B
荒井浜	シーズン前	<2 ~ <2	<2	0.9 ~ 1.6	1.2	1<	8.2 ~ 8.2	無	AA
	シーズン中	<2 ~ <2	<2	1.6 ~ 2.7	2.3	1<	8.3 ~ 8.4	無	B
横堀	シーズン前	<2 ~ 20	5	0.9 ~ 1.8	1.4	1<	8.2 ~ 8.2	無	A
	シーズン中	<2 ~ 100	26	1.7 ~ 3.5	2.6	1<	8.3 ~ 8.4	無	B
和田	シーズン前	<2 ~ 2	<2	0.5 ~ 1.7	1.2	1<	8.2 ~ 8.2	無	AA
	シーズン中	<2 ~ 4	<2	1.6 ~ 3.8	2.7	1<	8.3 ~ 8.4	無	B

*三戸海水浴場、胴網海水浴場：休止



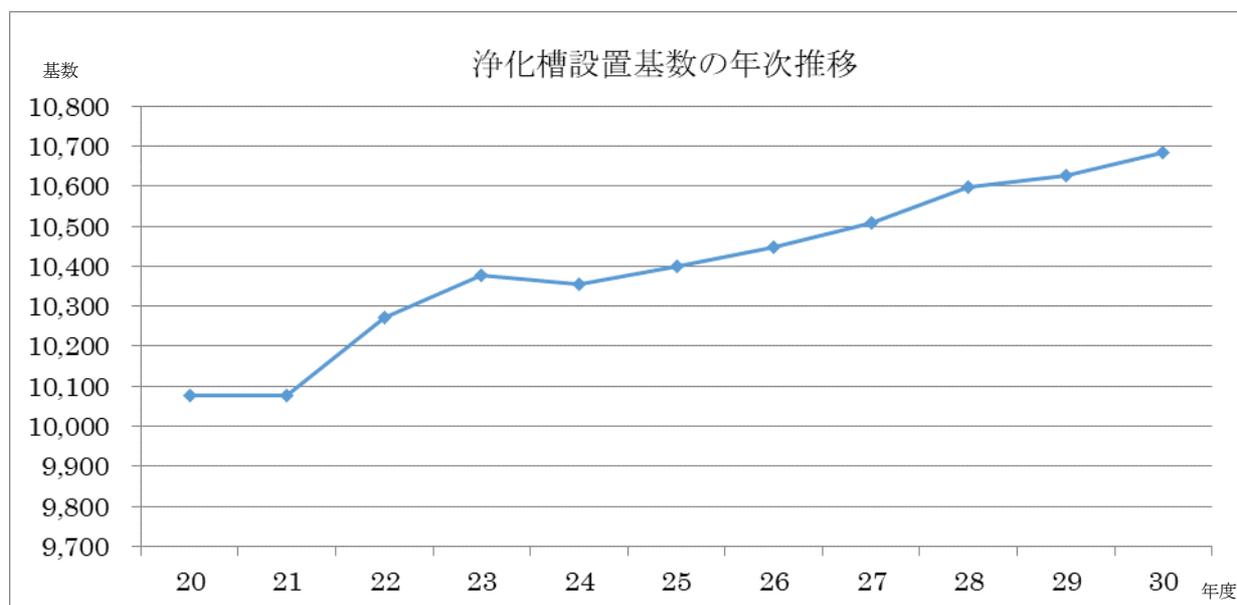
エ 環境衛生関係講習会

区 分	実施回数	参加者数	対 象
環境営業関係従事者	1	88	旅館業従事者
海水浴場等関係者	1	20	海水浴場関係営業者
合 計	2	108	

(2) 生活環境施設等

ア 浄化槽設置基数及び監視指導状況

浄化槽について、大規模浄化槽を重点的に監視し、併せて指定検査機関とともに法定検査の受検促進を図った。設置基数10,684基のうち、大規模浄化槽を中心に38基について監視指導を行った。



イ 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況

登録業者数	管内営業所数	監視指導件数
13	3	3

ウ 特定建築物施設数及び監視指導状況

区 分 \ 項 目	施設数	監視指導件数
旅 館	5	5
事 務 所	2	1
博 物 館	2	2
店 舗	4	4
学 校	1	
計	14	12

エ 建築物衛生管理業営業所数及監視指導状況

業 者	登録営業所数	監視指導件数
建築物飲料水貯水槽清掃業	1	1
建築物ねずみ昆虫等防除業	1	1
計	2	2

オ 温泉施設数及び監視指導状況

種 別 \ 項 目	施設数	監視指導件数
温 泉	2	6

カ 住まい及び生活環境に係る相談等

住まい等に関する正しい知識の普及を図るため、相談窓口の設置、居住環境調査の実施等の支援を行った。

(ア) 窓口等相談状況

身の回りの生物
9

(イ) 調査・測定の実施状況

なし

(3) 動物保護対策

ア 飼えなくなった犬、猫引取り状況

犬 (頭数)
5

イ こう傷事故発生状況等

こう傷事故件数
4

参考 犬の登録及び狂犬病予防注射実施頭数 (三浦市統計)

登録頭数	狂犬病予防注射実施頭数
2,782	2,105

ウ 犬、猫等の相談等の処理状況

区 分	捕獲依頼	収容依頼	そ の 他	計
件 数		1	61	62

(4) 薬 務

薬局や毒物劇物販売業者等への監視指導を実施した。また、麻薬業務所等への監視指導を実施し、覚せい剤等薬物乱用防止の啓発活動事業も行った。

ア 薬局・医薬品販売業等監視実施状況

区 分	薬局	薬局製造販売医薬品		医薬品販売業		高度管理 医療機器 等販売業 ・貸与業	管 理 医療機器 販売業 ・貸与業	合計
		製 造 業	製 造 販 売 業	店 舗 販 売 業	卸 売 販 売 業			
施設数	18	3	3	7	2	14	61	108
監視件数	9			3	2	6	24	44

イ 薬局・医薬品販売業等許可取扱い件数

区 分	薬局	薬局製造販売 医 薬 品		医 薬 品 販 売 業		高度管理 医療機器 等販売業 ・貸与業	管理医療 機 器 等 販 売 業 ・ 貸 与 業	合計
		製造業	製 造 販 売 業	店 舗 販 売 業	卸 売 販 売 業			
新規許可申請等	2					2	20	24
許可更新申請	3					1		4
製造販売承認申請等								
許可証等書換え交付申請								
許可証等再交付申請								
医薬品の販売先等変更許可								
管理者兼務許可申請	2							2
変 更 届	構造設備	1						1
	管 理 者	2		2			1	5
	そ の 他	28		16				44
休 止 ・ 再 開 届								
廃 止 届	1					1		2
合 計	39			18		4	21	82

ウ 毒物劇物販売業等監視実施状況

区 分	毒物劇物販売業				業務上 取扱者	合計
	一 般	農業用	特定品目	小 計		
施設数	8	14	1	23		23
監視件数	4	6		10		10

エ 毒物劇物販売業等許可取扱い件数

区 分	毒 物 劇 物 販 売 業				業 務 上 者 取 扱 者	合 計
	一 般	農 業 用	特 定 品 目	小 計		
新 規 登 録 申 請	1	1		2		2
登 録 更 新 申 請	2	5		7		7
登 録 票 再 交 付 申 請						
毒 物 劇 物 取 扱 責 任 者	設 置 届	1	1	2		2
	変 更 届	2	4	6		6
変 更 届	構 造 設 備					
	そ の 他		2	2		2
廃 止 届	1	1		2		2
合 計	7	14		21		21

オ 麻薬業務所等監視指導

区 分	麻 薬 卸 売 業 者	麻 薬 小 売 業 者	麻 薬 診 療 施 設		合 計
			病 院	診 療 所	
施 設 数		14	2	12	28
監 視 指 導 件 数		6	2		8

カ 麻薬取扱者等免許申請等受付事務

区 分	新 規 申 請	継 続 申 請	記 載 事 項 変 更 届	再 交 付 申 請	廃 止 届	合 計
麻 薬 施 用 者	2	2	7		4	15
麻 薬 管 理 者		1				1
麻 薬 小 売 業 者	1	1			1	3
合 計	3	4	7		5	19

キ 薬物乱用防止啓発活動

(ア) 薬物乱用防止キャンペーン

開 催 年 月 日	開 催 場 所	内 容
平成30年7月14日	三浦海岸駅前周辺	啓発資材（リーフレット600部、絆創膏100個）の配布、薬物標本の展示
平成30年11月17日	神奈川県立三浦初声高等学校	啓発資材（リーフレット100部、絆創膏100個）の配布、薬物標本の展示

(イ) 薬物乱用防止推進地域連絡会

開 催 年 月 日	開 催 場 所	参 加 者 数
平成31年3月6日	三浦合同庁舎	17名

2 食 品 衛 生

食品関係営業施設の許可事務を行うとともに、製造業、調理業及び魚市場を重点的に監視指導し、食品等の衛生的取扱いの徹底を図った。また、食品の収去検査は魚介類、魚介類加工品等を中心に細菌・理化学検査を実施した。

食中毒予防講習会等の各種衛生講習会及び食中毒予防啓発街頭キャンペーンを実施し、食品衛生知識の普及向上及び営業による自主管理の推進を図った。

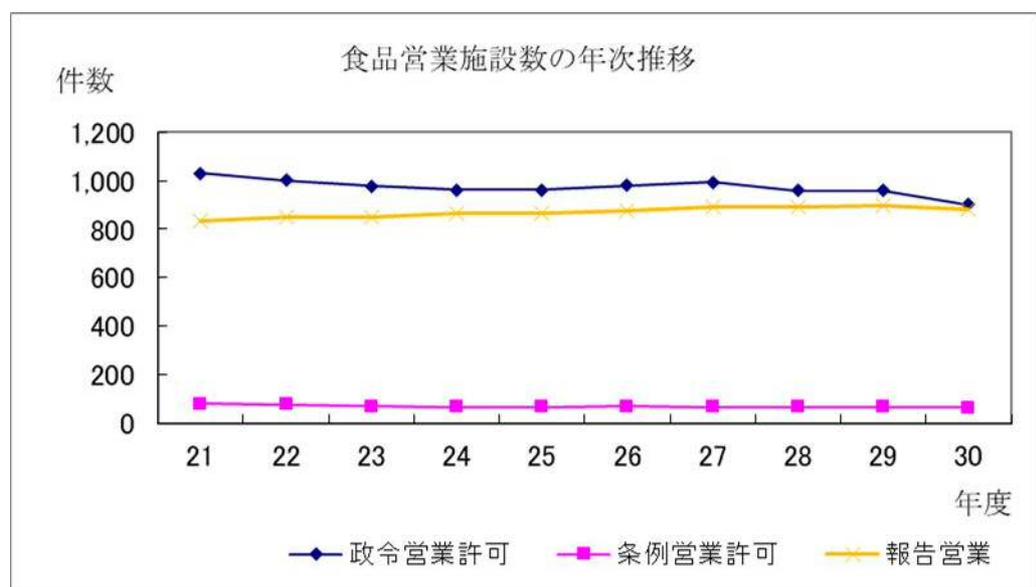
(1) 食品関係施設監視指導

ア 許可を要する食品関係営業施設

業 種 別	施設数	許可申請取扱数		廃業件数	監視指導件数
		継続	新規		
飲 食 店 営 業	558	67	54	81	719
菓子（パンを含む）製造業	39	10			59
乳 処 理 業					
乳 製 品 製 造 業					
魚 介 類 販 売 業	116	17	12	23	146
魚 介 類 せ り 売 り 営 業	5	3		2	39
魚 肉 ね り 製 品 製 造 業				1	1
食 品 の 冷 凍 ・ 冷 蔵 業	21	2		1	25
食 品 の 放 射 線 照 射 業					
かん詰又はびん詰食品製造業					
喫 茶 店 営 業	22	5	1	2	7
あ ん 類 製 造 業					
アイスクリーム類製造業					
乳 類 販 売 業	67	12	1	10	86
食 肉 処 理 業	1				2
食 肉 販 売 業	44	6	2	7	69
食 肉 製 品 製 造 業	1				1
乳 酸 菌 飲 料 製 造 業					
食 用 油 脂 製 造 業					
マーガリン又はショートニング製造業					
み そ 製 造 業					
醬 油 製 造 業					
ソ ー ス 類 製 造 業					
酒 類 製 造 業					
豆 腐 製 造 業	3	1			5
納 豆 製 造 業					
麵 類 製 造 業	1	1			1
総 菜 製 造 業	18	3	1	2	21
添 加 物 製 造 業					
清 涼 飲 料 水 製 造 業					
氷 雪 製 造 業	3				3
氷 雪 販 売 業	2				1
小 計	901	127	71	129	1,185
県 条 例	魚 介 類 行 商	2	1		1
	魚 介 類 加 工 業	63	6	1	2
	は っ 酵 乳 等 販 売 業				
小 計	65	7	1	3	60
合 計	966	134	72	132	1,245

イ 許可を要しない食品関係営業施設（報告営業）

業 種 別	延 施 設 数	新規届出 件 数	廃業件数	監 視 指 導 延 件 数
給 食 施 設	学校	2		6
	病院・診療所	3		4
	事業所	2		1
	その他	16		19
乳搾取業	1			
食品製造業	73	4	2	27
野菜・果物販売業	161	4	7	122
総菜販売業	64	4	7	133
菓子（パンを含む）販売業	216	4	8	295
食品添加物販売業	22	1	2	53
食品販売業（上記以外）	266	6	14	352
器具容器包装・おもちゃ販売業	54	2	3	116
合 計	880	25	43	1,128



ウ 食中毒発生状況及び予防啓発

食中毒の発生はなし

食中毒予防啓発事業として、食品衛生協会と協力し、食中毒予防リーフレットを三浦市内の全戸に配布した。食中毒警報発令中は三浦市の広報車、海水浴場等の有線放送、横須賀市三浦消防署の電光掲示板等を活用し注意喚起した。

また、7月30日に食中毒予防啓発キャンペーンを実施した。

(2) 食品関係等の相談等処理状況

区 分	異物 混入	かび	腐敗 変敗	異味 異臭	不衛生	有症 苦情	その他	合計
乳・乳製品・乳類加工品								
魚介類及びその加工品	1					4		5
肉・卵類及びその加工品								
穀類及びその加工品								
豆類及びその加工品								
野菜類及びその加工品	1							1
菓子類	1					1	2	4
複合調理食品								
その他	1					2		3
不明								
施設等に関するもの								
合 計	4					7	2	13

(3) 食品等収去検査状況

食 品 等		検査した 検 体 数	理化学検査		細菌検査	
			適	不適	適	不適
魚介類		14			14	
冷 凍 食 品	無加熱摂取冷凍食品	2			2	
	凍結前加熱 加熱後摂取冷凍食品	1			1	
	凍結前未加熱 加熱後摂取冷凍食品					
	生食用冷凍鮮魚介類					
魚介類加工品		18	18			
肉卵類及びその加工品		13	2		13	
乳製品						
乳類加工品						
アイスクリーム類・氷菓						
穀類及びその加工品		2			2	
野菜・果物及びその加工品		20	8		12	
菓子類		10			10	
清涼飲料水						
酒精飲料						
氷雪		2			2	
水						
かん詰・びん詰						
その他の食品		18			18	
添 加 物	化学的合成品及びその製剤					
	その他の添加物					
器具及び容器包装						
おもちゃ						
合 計		100	28		74	

(注) 食品等の分類は衛生行政報告例に準ずる。

(4) 食品衛生関係講習会

対 象	実施回数	延参加者数	内 容
食品関係営業者	22	818	食品衛生責任者講習会 食中毒予防講習会
食品衛生指導員	2	46	巡回指導の重点指導項目について 食中毒予防について
消 費 者	3	50	食品衛生について
合 計	27	914	

(5) 魚市場監視指導

項 目	件 数
監 視 指 導	13
有毒魚介類の鑑別	3,925 (尾)

(6) 免許申請等受付事務

	免許申請	書換・訂正	再交付	計
調 理 師	8	2	2	12
製菓衛生師	2			2
ふぐ包丁師	2			2
合 計	12	2	2	16

参 考 资 料

母子保健統計

1 乳幼児健康診査

母子保健法の改正により、平成9年度から一般的な健診は市町村が実施することになり、「3か月児健康診査」「3歳児健康診査」は三浦市に移管された。また、「お誕生前健康診査」は「8～10か月児健康診査」として移管された。

なお、「1歳6か月児健康診査」と「2歳児歯科健診」は、それぞれ昭和52年度、平成9年度の事業開始当初から三浦市の事業であるが、地域の指標となるため、ここに参考資料として一括して掲載する。

(1) 3か月児健康診査

実施状況（集団健診）

開設回数	12
対象数	171
受診数	172
受診率	100.6%
問題なし	127

(2) 8～10か月児健康診査

実施状況（集団健診）

開設回数	11
対象数	174
受診数	171
受診率	98.3%
問題なし	123

疾病異常等 (延数)	合計	19
	発達問題	
	発育問題 (体重増加不良)	7 (2)
	眼科疾患	1
	耳鼻科疾患	1
	呼吸器循環器疾患等 (ぜんそく)	
	整形外科疾患 (開排制限)	2 (2)
	皮膚疾患	5
	泌尿器疾患	1
	その他	1

疾病異常等 (延数)	合計	26
	発達問題	5
	発育問題 (体重増加不良)	18 (3)
	眼科疾患	
	耳鼻科疾患	
	呼吸器循環器疾患等 (ぜんそく)	1 (0)
	整形外科疾患 (開排制限)	
	皮膚疾患	
	泌尿器疾患	2
	その他	

()内は、再掲数

(3) 1歳6か月児健康診査

実施状況（集団健診）

開設回数	12
対象数	210
受診数	204
受診率	97.1%
問題なし	113

疾病異常等 (延数)	身体面	合計	78
		発達問題	2
		発育問題	1
		眼科疾患	2
		耳鼻科疾患	
		呼吸器循環器疾患等 (ぜんそく)	
		整形外科疾患	1
		皮膚疾患	3
		腎・泌尿器疾患	4
	その他		
	精神面	発達遅滞	5
		言語問題	18
		その他	42

(4) 3歳児健康診査

実施状況（集団健診）

開設回数	12
対象数	212
受診数	206
受診率	97.2%
問題なし	136

疾病異常等 (延数)	身体面	合計	57
		発達問題	
		発育問題	2
		眼疾患	9
		耳疾患	4
		呼吸器循環器疾患等 (ぜんそく)	
		整形外科疾患	1
		皮膚疾患	3
		腎・泌尿器疾患 尿検査異常	3
	その他		
	精神面	発達遅滞	4
		言語問題	8
		その他	23

()内は、再掲数

(5) 歯科健康診査

ア 実施状況（集団健診）

(ア) 1歳6か月児健康診査

開催回数	12
対象数	210
受診数	204
受診率	97.1%

う蝕有病者数	5	
う蝕有病者率	2.5%	
う歯総数	21	
1人平均う歯数	0.10	
う蝕の型別分類*	A型	4
	B型	1
	C1型	
	C2型	
	不詳	
ハイリスク児	44	

(イ) 2歳児歯科健診

開催回数	6
対象数	207
受診数	134
受診率	64.7%

う蝕有病者数	7	
う蝕有病者率	5.2%	
う歯総数	18	
1人平均う歯数	0.13	
う蝕の型別分類*	A型	6
	B型	1
	C1型	
	C2型	
	不詳	
ハイリスク児	14	

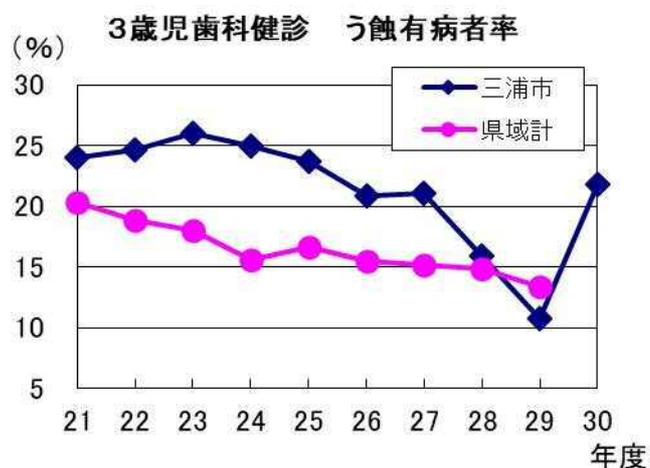
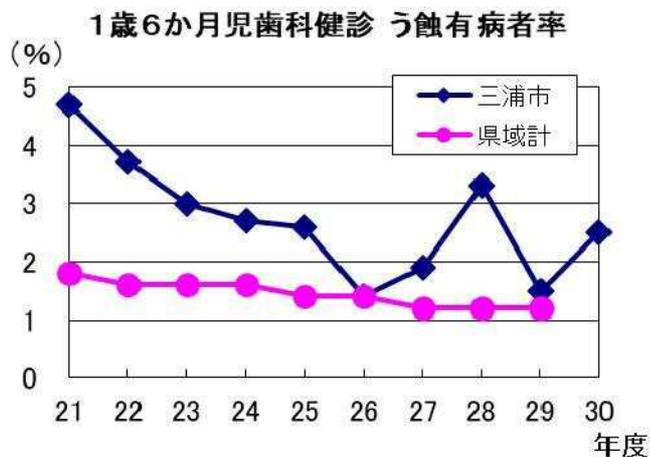
(ウ) 3歳児健康診査

開催回数	12
対象数	212
受診数	206
受診率	97.2%

う蝕有病者数	45	
う蝕有病者率	21.8%	
う歯総数	158	
1人平均う歯数	0.77	
内訳	未処置歯数	78
	処置歯数	80
う蝕の型別分類*	A型	32
	B型	12
	C1型	
	C2型	1
	D型(再掲)	6
	ハイリスク児	6

*う蝕の型別分類

- A型 : 上の前歯又は奥歯にのみう歯のある者
- B型 : 奥歯及び上の前歯にう歯のある者
- C1型 : 下の前歯のみにう歯のある者
- C2型 : 下の前歯とその他の歯にう歯のある者
- D型 : 6本以上う歯のある者 (再掲)



管内施設一覧

(1) 医療施設等

平成31年3月31日現在

区分	名称	所在地（三浦市）	電話番号
病院	三浦市立病院	岬陽町4-33	882-2111
	医療法人財団青山会福井記念病院	初声町高円坊1040-2	888-2145
一般診療所	「遊楽の丘」診療所	南下浦町上宮田3451	888-8000
	はまゆう診療所（はまゆう荘内）	三崎町諸磯1411-1	881-6700
	油壺エデンの園附属診療所	三崎町諸磯1500	881-2150
	飯島医院	東岡町10-1	881-5265
	矢島内科医院	天神町9-16	881-2467
	クリニック油壺	尾上町18	883-3804
	田中内科医院	栄町7-11	881-4678
	三浦シーサイドクリニック	南下浦町上宮田3384-1	888-1235
	医療法人社団杏会みなみ湘南医院	南下浦町上宮田1528-102	889-1211
	三浦中央医院	南下浦町上宮田1738-1	888-5010
	医療法人英和会徳山診療所	南下浦町上宮田2785-1	888-5115
	塩崎産婦人科	南下浦町上宮田2994-6	889-1103
	栗原耳鼻咽喉科医院	南下浦町上宮田3113-102	889-1133
	中江整形外科	南下浦町上宮田3124-8	888-3555
	斎田皮フ科	南下浦町上宮田3125-1	888-3401
	神奈川みなみ医療生活協同組合三浦診療所	南下浦町上宮田3263-1	889-3388
	桜井眼科医院	南下浦町上宮田3291-3	888-1555
	社会福祉法人阿部睦会美山養護老人ホーム診療室	初声町下宮田1846	888-3048
	社会福祉法人阿部睦会美山特別養護老人ホーム診療室	初声町下宮田1846	888-3048
	あさい内科クリニック	初声町下宮田入江76-1佐藤ビル1F	888-2217
にしやま小児科	三崎町六合315-1	881-3887	
せりかわ内科クリニック	南下浦町上宮田3257-5	887-1666	
マホロバクリニック	南下浦町上宮田3231	889-2234	
	マホロバマインズ三浦別館1F		
	三浦海岸つばさクリニック	南下浦町上宮田3230-3	887-3555
	ケアホーム三浦診療所	初声町下宮田3516-1	888-5877
歯科診療所	沢田歯科クリニック	三崎3-7-14	881-7700
	大野歯科医院	三崎5-2-15	882-3721
	三上歯科医院	三崎町諸磯50	882-1801
	おおさこ歯科医院	三崎町小網代44-1	882-0041
	奥田歯科	三崎町小網代1579	881-4163
	医療法人今村歯科医院	栄町5-2	882-0682
	医療法人社団南州会井上クリニック	天神町4-17	882-4111
	鈴木歯科クリニック	岬陽町2-30	881-7874
	油壺歯科診療所	尾上町18	881-7881
	永塚歯科クリニック	南下浦町上宮田511-2	889-4182
	西崎歯科医院	南下浦町上宮田1098	888-4618
	森田歯科医院	南下浦町上宮田1387-2-1102	888-8993
	弓削歯科医院	南下浦町上宮田3166-21	889-0640
	医療法人社団石井歯科医院	南下浦町上宮田3182-5	889-3047
		メゾナール石井101号	
	医療法人港会三浦みなと歯科診療所	南下浦町上宮田3182-5	889-0647
	メゾナール石井		

区分	名 称	所在地（三浦市）	電話番号
歯 科 診 療 所	石橋歯科医院	南下浦町上宮田3258	888-4323
	医療法人社団三浦歯科医院	南下浦町上宮田1486-1	888-6481
	医療法人社団hasse-family初声歯科クリ ニック	初声町下宮田489	888-6308
	大石歯科医院	初声町下宮田466-1	888-1529
	医療法人駿英会みさき歯科クリニック	初声町下宮田字仲田601-5	888-5008
	医療法人社団石渡歯科医院 和田の里歯科診療所	初声町和田3037	889-1182
	医療法人社団啓真会まさ歯科クリニック	初声町入江273-3	889-2588
歯 科 技 工 所	ヒシヌマ デンタルラボ	三崎1-20-1	881-2423
	K. I. デンタル	海外町1-6	881-7809
	須原デンタルアート	南下浦町上宮田1191-2	888-3325
	San Remo	初声町下宮田606-7	
	ゲン・ディー・シー	初声町下宮田466-1	888-7387
	佐伯歯科技工所	初声町下宮田3246-7	888-5986
	横須賀歯研	初声町和田2577	888-6007

※休止中の歯科技工所を除く。

(2) 薬事施設

区分	名 称	所在地（三浦市）	電話番号
薬 局	㈱佐藤薬局	三崎3-4-11	881-3577
	イワノ薬局	三崎3-6-8	881-2629
	マルユウ油壺薬局	三崎町諸磯1290-33	882-5886
	㈱佐藤日出男薬局六合店	三崎町六合321	881-4524
	天神町薬局	天神町9-12	882-2241
	東岡薬局	東岡町10-38	881-6680
	㈱佐藤日出男薬局原町店	原町2-23	880-0620
	リブラ薬局三浦店	南下浦町上宮田1527-8	845-5511
	たいよう薬局	南下浦町上宮田3125	888-5107
	ぼーしゅうや薬局	南下浦町上宮田3257-1	889-0888
	マーメイド薬局	南下浦町上宮田3125-1	876-5318
	なぎさ薬局	南下浦町上宮田3262-4	889-2421
	㈱佐藤薬局初声営業所	初声町入江76-1	888-1511
	わかば薬局三浦	初声町高円坊1146	889-0791
	㈱シフトみさき薬局	岬陽町3-23	888-1310
みうらメロン薬局	岬陽町3-24	880-1771	
三浦海岸薬局	南下浦町上宮田3202-4	888-7503	
日本調剤油壺薬局	三崎町諸磯1902-1	880-1225	
卸 売 販 売 業	アサダデンタル商会	三浦市三崎町諸磯701-20	
	有限会社 佐藤薬局 卸部	三浦市三崎3-4-11	
店 舗 販 売 業	ハックドラック三崎店	三崎町六合1-1	880-1389
	FUJI三崎店薬品部	原町16-4	881-2711
	クリエイトS・D三浦三崎店	栄町8-27	881-0400
	クリエイトS・D三浦海岸店	南下浦町上宮田3390	888-2051
	したうら薬品	南下浦町上宮田3296	888-0603
	カインズホーム三浦店	初声町入江278-3	888-0333
	マツダ薬舗	三崎1-7-10	881-3687

(3) 施 術 所

平成31年3月31日現在

区分	名 称	所在地 (三浦市)	電話番号
あ ん ま ・ は り ・ き ゆ う う	みうら鍼灸	三崎1-8-19	881-3749
	温益会三崎治療室	三崎4-2-7	882-1358
	中田マッサージ	三崎町諸磯220-2	881-5746
	斉木鍼灸治療院	三崎町諸磯44-1	882-3513
	はり灸指圧伊藤治療院	三崎町諸磯1125	882-5515
	晴空鍼灸院	三崎町小網代1248-2	881-4818
	三浦鍼灸治療院	三崎町六合315-1	882-0668
	三崎鍼灸指圧整骨院	栄町24-14	881-0266
	全治堂鍼灸院	東岡町5-2	882-5261
	○(マルイチ)指圧院	東岡町3-9	881-5528
	漢方健康センター鍼灸治療室	東岡町6-28	881-0039
	川崎はり治療院	天神町4-9	881-2855
	富田鍼灸治療院	天神町13-3	881-3665
	在宅リハビリマッサージ	尾上町9-1	881-3387
	尾上町治療院	尾上町9-7	882-0200
	はり・マッサージ内田	南下浦町上宮田1528-66	888-4739
	立川マッサージ治療院	南下浦町上宮田2946 県営10-206	888-4157
	岩崎整体院	南下浦町上宮田907-11	888-3729
	鍼・灸・マッサージ・指圧竹本治療院	南下浦町上宮田3373-8	888-2866
	三浦海岸鍼灸院	南下浦町上宮田3373-15	888-5918
	はり・マッサージ加藤治療院	南下浦町上宮田3436	888-0452
	鈴木マッサージ指圧療院	南下浦町松輪1921-2	886-1735
	日野鍼灸院	南下浦町菊名1247-34	888-4554
	三浦リバースはりきゅう治療院	南下浦町上宮田3296-1 しらとり荘101	888-3376
	慈光堂鍼灸治療院	南下浦町松輪1612	886-1084
	マホロバ・マッサージ	南下浦町上宮田3231	889-8960
マホロバマインズ名倉鍼灸院	南下浦町上宮田3231 マホロバマインズ別館136号	889-2318	
鍼灸マッサージサロン・セラピット	南下浦町上宮田3259-3	887-4423	
あおなみはりきゅう整骨院	南下浦町上宮田3374-5	888-8073	
松本鍼灸院	初声町下宮田291	888-8544	
金田マッサージ	南下浦町上宮田490-3第3安藤荘102	090-45233138	
ペイサヘ ティアラ	東岡町2-29	090-58180362	
てんじん はり・きゅう治療院	天神町9-13	882-2942	
ひまわり在宅マッサージ	初声町下宮田654-10	888-8331	
ハリ・きゅう・マッサージ回復堂	南下浦町上宮田1486-3-201	897-0887	
和なごみ治療院	初声町和田1683-10	090-79416064	
三浦しおかぜマッサージ院	南下浦町上宮田3439-3 サンコートマホロバ3-1403	876-5944	
しおかぜ治療院	初声町三戸1108	090-30919903	
柔 道 整 復	浜島接骨院	三崎1-12-11	881-5585
	みうら接骨院	三崎1-8-19	881-3749
	山田整骨院	三崎町諸磯15-7 サンライズ102	881-7774
	さかえ接骨院	栄町8-18	882-6780
	三崎鍼灸指圧整骨院	栄町24-14	881-0266
	日野接骨院	南下浦町菊名1247-34	888-4554
	三浦海岸整骨院	南下浦町上宮田3373-15	888-5918
	初声接骨院	初声町入江207-3	889-3238
	あおなみはりきゅう整骨院	南下浦町上宮田3374-5	888-8073
	城山整骨院	城山町11-11	881-4639
てんじん整骨院	天神町9-13	882-2942	
MF接骨院	三崎3-1-2	801-3835	

出前型講習会実施結果

(1) 課別回数

区 分	回 数
保健福祉課	17
保健予防課	18
生活衛生課	5
計	40

(2) テーマ別回数

内 容	回 数
感 染 症	8
食 中 毒 の 予 防	5
食 育	6
認 知 症	5
こ こ ろ サ ポ ー ト	5
た ば こ	3
未 病（生活習慣予防）	3
健 口 体 操	3
口 腔 ケ ア	2
ア ル コ ー ル と 健 康	1
養 育 困 難 事 例	1
ラ イ フ プ ラ ン ・ ヨ ガ	1
計	43

※ テーマの重複有り

(3) 開催施設種別

施 設 区 分	施 設 数
グ ル ー プ ホ ー ム	3
有 料 老 人 ホ ー ム	3
障 害 者 施 設（作業所）	2
訪 問 介 護 施 設	3
特 別 養 護 老 人 ホ ー ム	2
そ の 他	9
計	22

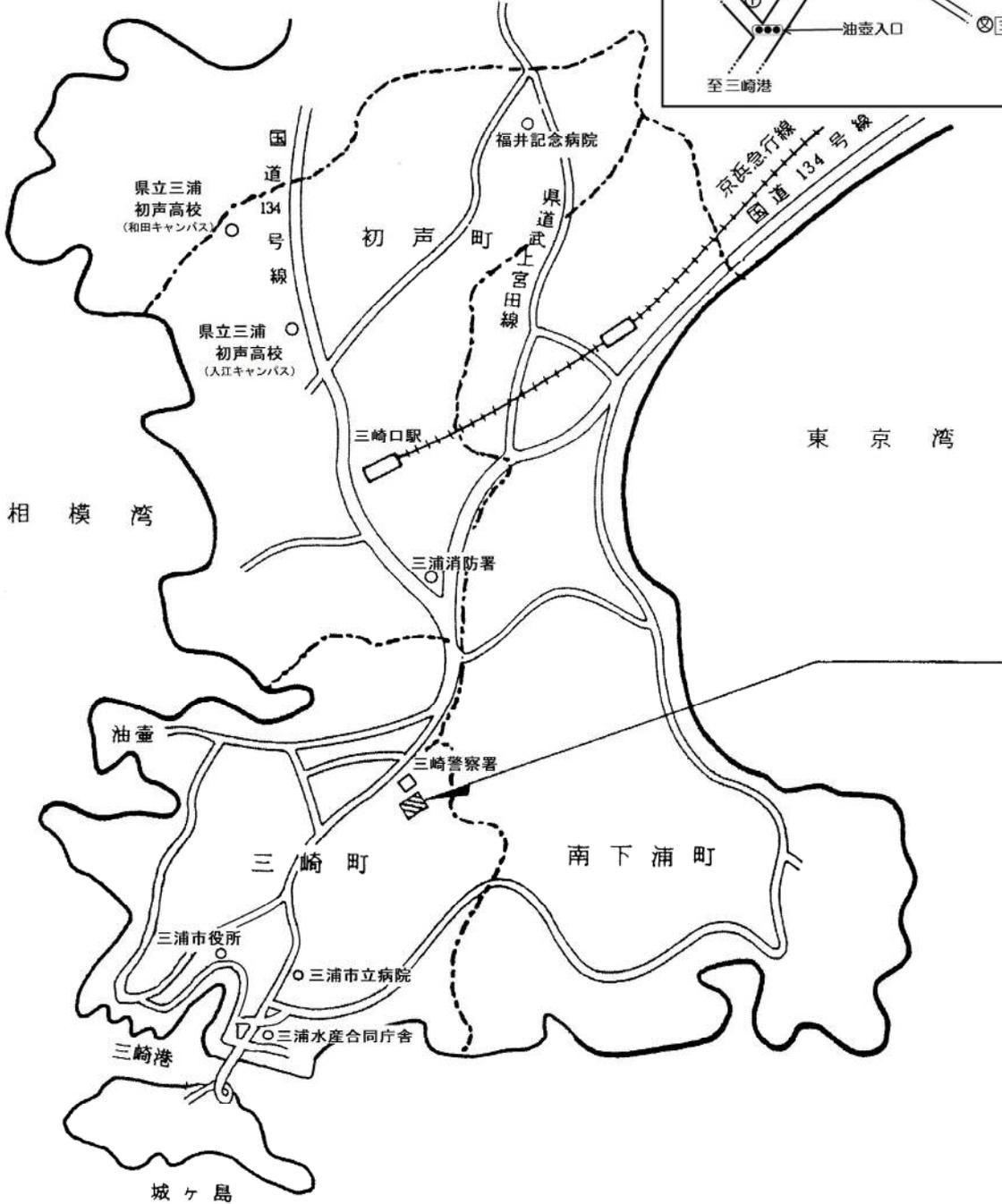
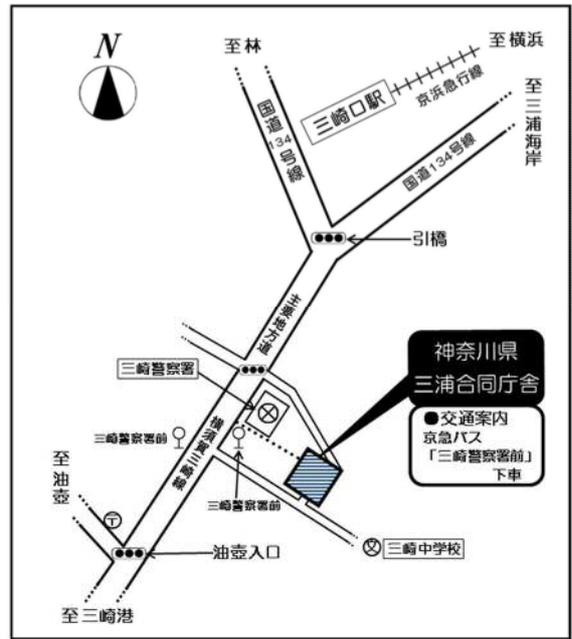
鎌倉保健福祉事務所三崎センター案内図

管内略図

所在地 三浦市三崎町六合32番地
 電話 (046) 882-6811(代表)
 F A X (046) 881-7199



横 須 賀 市



平成30年度 鎌倉保健福祉事務所三崎センター年報

編集発行者 神奈川県鎌倉保健福祉事務所三崎センター
神奈川県三浦市三崎町六合32番地

TEL 046(882)6811

ホームページアドレス<http://www.pref.kanagawa.jp/div/1585/>



神奈川県

鎌倉保健福祉事務所三崎センター

神奈川県三浦市三崎町六合32 〒238-0221

電話 (046)882-6811(代表) FAX 046(881)7199